夕刊
新京日日新聞
發行所 新京日日新聞社

中谷時計店 新京日本橋通一九 奉天春日町 貴金屬寶石店 カメラ

昭和九年度總豫算 二十二億圓臺
大藏省政治的考慮を加へるか

【東京十日發國通】明年度豫算は一般會計は今月末、特別會計は來月末迄に大藏省主計局へ各省から要求概算を提出することとなり新規要求をも認めることとなつてゐるから恐らくは明年も十億圓餘に及ぶと見られ、隨つて大藏省で其儘認めれば基本豫算十四億四千萬圓を加算して廿五億四千萬圓になる譯だが大藏省では新規要求は政治的考慮を加へて結局廿二億圓見當と豫想されてゐる

我外務省に 國際文化局を設置
聯盟脱退後の國際政局に處す

【東京九日發國通】外務省では聯盟脱退後の國際政局に處する爲各局及び在外公館の充實に努力してゐるが新に文化的提携を目的とする國際文化局を設定すべく、目下具体案を練つて居り、明年度豫算中に計上する筈だが右の事業内容は左の如し
一、儒教佛教共に日本に保存されてゐる東洋文化の眞髄並びに我神道の思想を發揚すべく歐米と交換教授を行はしめる
二、諸刊行物の發行、文化展覽會の開催
三、日本研究學者に對する補助金支出
等で歐米に日本研究熱が高まつてゐる今日國際文化局の新設は國際協調主義の表現として期待されてゐる

海林、承德に 領事館を新設
外務省箇別的外交促進の 三大原則を樹立

【東京十日發國通】外務省は外交政策の基調として各國との箇別的交渉による平和促進文化工作擴充による國家的偏見排除、經濟外交事業により列國の封鎖經濟主義打破の三大原則確立の第一歩として全面的事業擴張するに決定した此程省議で左の大綱を決した
一、エジプト、エチオピヤ、アフガニスタン、コロンビヤに公使館を增設
一、國際文化局新設と情報部擴張による文化外交增設
一、通商審議會新設
一、承德、海林、マドラスに領事館を新設
一、商務官を增員する事
一、海外移住者激增の結果渡航者素質惡化のため、現地で排日空氣を醸成する虞少くないので指導聯絡を目的とし在外邦人保護のため外務官を增員する事
以上は本年三月聯盟脱退を第一期として昭和九年度から第二期に入り整備する筈

應募實に四十四倍
電信電話會社

【東京八日發國通】滿洲電信電話株式會社では四日株式公募締切り、應募數終計中であつたが總計七九一六七二五株に達し公募一八〇〇〇〇株の約四十四倍で、尙滿洲國人應募數は一五五九〇株に達した

弗の崩落は 正金に相當打擊
圓價の反落警戒さる

【東京九日發國通】日米爲替三十弗臺に迫つて來たが正金では常に市場より公値で輸出ビルを買進んだので影響はかなり正金に集中さ見られ、尤も正金は弗不安から既程度迄ボンド其の他に乘換て居り弗下落の打擊も割に輕からうが夫れでも相當の苦痛あらうと云はる、之に對し貿易商では弗崩落の反作用として圓が上つたが之から日本は入超期に入りインフレーションも愈々現れ、何時反落か分らぬと反動を警戒してゐる

弗暴落が 紡績界に及ぼす影響僅少

【東京十日發國通】紡績界では弗暴落に左の觀測を下し、樂觀してゐる
一、手持原棉は九、十月分所有してゐる外、其の平均値は四十八圓で現在の五十九圓に比し有利である、即ち米綿高が弗下落を相殺してゐる
一、對米爲替は英米クロスが平價まで急騰するとせば三十弗まで續騰する譯だが何れにせよ先が知れて居る
一、紡績が米綿を買進めば對米爲替が反落しさうなれば買付綿は爲替安だけ値上りするわけだ

けし栽培狀態調査を
興安各分省長に命令

阿片法施行後各省に於ける本年度の、けし栽培區域については曩に專賣公署によつて指定限定されたが、興安、熱河兩省に對してはその民情を酌み、從來播種の全區域に對しその栽培を許容することとなし速かに調査報告すべきを命じた

輸出貿易 大飛躍
綿布七割生糸三割の激增

【東京十日發國通】大藏省調査本年上半期の貿易は綿布輸出が昨年同期より七割激增し輸出の大層たる生糸の量が約三割增加し、近年稀有の現象とされてゐる、即ち（單位千圓）

昭和八年度綿製品	一八二、八八〇
同　生糸	一、六七七、四九八
昭和七年度綿製品	一〇七、七八六
同　生糸	一、三七七、四六〇

政黨政治を挽回すべく 政黨聯立論興る
小泉（策）氏政民幹部を糾合

【東京九日發國通】五・一五事件以來形骸のみを殘してゐる政黨は此儘成行に委すに於ては益々不利な立場に立ち政黨政治復舊の如きは當分不可能であらうとの空氣もあるので政黨幹部は之が善後策に苦慮してゐるが最近に至り、政黨聯立論が、政黨内に强く擡頭し、之により政黨政治を復歸し外交、國防に關する國策を推敲すべしとの聲高まるに至つた、此の聯立運動に專ら奔走してゐるのは政界の策士として知られてゐる小泉策太郎氏で、之には政、民幹部内にも相當共鳴者多く、聯立運動は政治季節近づくに連れ漸次有力となり行くものと觀られてゐる

九月中に第一回分發行
政府未發行公債

【東京九日發國通】政府では未發行公債一億四千萬圓中晩くとも九月中に第一回分を發行する模樣である

有力部落に郵便局開設
興安總署調査開始

興安總署では興安東分省に於ける郵政事業開發のため各有力部落に郵便局を設け邊陬地方住民の便利を圖る事となつた、之が第一手段として先づ該分省各旗下有力部落の戸口並に各務情況の調査を當該分省長に命じたが、右調査報告を待ち交通部と商議の上有力部落に郵便局又は代理所を新設する計畫である

歐洲金本位諸國 金本位維持を決議

【パリー八日發國通】歐洲金本位ブロック諸國中央銀行代表は八日午前、午後に亘り會議を開いたがその結果、金本位を維持し之を基礎として之等各等國の通貨の安定を確保する技術上の方策に就き、完全に意見の一致を見た、此の新方策は直ちに實施される筈であるが、會議終了後發表されたコムミユニケは左の通りである
金本位ブロック諸國中央銀行代表者間に意見の交換が行はれた結果、現在の比價を以て完全に金本位を維持するとの金本位諸國政府間の宣言に充分な實行力を與へる方策に關し完全に意見の一致を見た
金本位諸國の中央銀行は會議に於て決定を見た技術上の協定を直ちに實行の筈である
尙ほ右會議に依り結束を固めた金本位諸國は此の際經濟會議を休會せしむべきだ、との決意を益々强め、十日の幹部會に於て之が貫徹を期せんとしてゐる

不法行爲を 一括抗議

【ハルビン九日發國通】七日午後六時外交部特派員施履本氏はスラヴイツキー蘇聯總領事を訪問、銅山舘事件を口頭で抗議すると共に、蘇聯正規軍の滿土侵害及び滿洲國住民拉致、同江に於る船舶抑留不法射撃等に關し文書を以て蘇聯側の猛省を促す所あつた

ラジオ欄

十一日（火）　新京

奉天後	四、〇〇	レコード相撲
商業通信社		
新京後	四、三〇	演藝
同　後	五、〇〇	時事解説
同　後	五、三〇	ニユース
滿洲語		
東京後	六、〇〇	ニユース
東京中央放送局編輯		
新京後	六、二〇	語學講座（滿洲語）
	六、四〇	語學講座（日本語）
同　後	七、〇〇	ニユース
英語		
同　後	七、一〇	ニユース
露西亞語		
同　後	七、二〇	ニユース
朝鮮語		
同　後	七、三〇	ニユース
氣象豫報放送局編輯及プログラム豫告		
同　後	八、〇〇	演藝
東京後	八、三〇	時報
同　後	八、三一	ニユース
東京中央放送局編輯		

珠玉を碎く
吉井勇　（高根秀浩畫）

（五十二）　舞臺稽古（十一）

「何だつて……。京子の役を何うかしろだつて……。それはほんとうに原田君がさう言つたのか」
英一の聲には、激しい感情を隱し切れないやうな荒々しい調子があつた。
「えゝ、ほんとです。序幕なぞもあれではあんまり可哀さうだからもう少し何うにかならないかつてことなんですよ。あれぢやあ休むつて言ひ出すのももつともだつて專務さんも言はれるんです」
さつきの舞臺稽古の時には、何とも言はずに今になつてそんなことを言ひ出した專務の心持が、英一には何うしてもはつきりと解りかねた。と同時に香山がわざわざこの夜更けに劇場に出掛けて來たといふことや何かから推量して、そこに何か自分に對して企てられてゐることがあることも豫感された。で、英一は阪口に向つて、
「それは僕には出來ませんね、今となつて役を何うにかしろなんていふのは、あんまり作者を侮辱したものですよ」
「いや、さういふ譯ではないのですが、何しろこの興行で京子さんに休まれるのは、劇場にとつて非常な打擊なのです」
「そりやあお察ししますよ。自分では一番目でかなりいゝ役を演つてゐるんぢやありませんか。つまり僕のものぢやあちよつと附き合ひに出るつていふ位のものなんだから、あんまり馬鹿々々言ふほどのことはないと思ふんですが……」
「えゝ、しかし專務さんもさう言はれるんですから、何うにかもう少し役を見て頂けないでせうか」
「何うも困るな、そいつは……。お斷りするより外仕方がありませんよ」
「さうですか……。それぢやあ專務ともう一度よく相談して來ませう」
と言つて行きかける阪口を、英一は鋭く呼び止めて、
「もう道具はすつかり出來たやうだから稽古を始めますがかまひませんね」
「えゝ、どうぞ……」
阪口は突き放すやうにさう言ひ捨てゝ行つてしまつた。
間もなく二幕目の舞臺稽古が始められた。そこは客の這入つてゐる緩室で、露子の吐芳蘭が詭計で其惡人を救はうとして、讎にその證を縛り付けるところである。男はそれを詭計と知らずに吐芳蘭に向つて恨みの言葉を述べるところで幕になるのであるが、こゝは始め露子の吐芳蘭と賊升の武田との二人の芝居で、其夜もとても舞臺稽古とは思はれない程緊張した所を見せて呉れた。かうして其次の三幕目の舞臺稽古が終つたのは、もうそろそろ夜が白み始める時分で、流石に主な役者達は一生懸命に稽古に心を入れてゐたが、下廻りの連中になると、ごろごろ大部屋の隅で寢込んだり、見物席の椅子で居眠りしたりしてゐた。曉近くなるにつれて、舞臺にも樂屋にも陰慘な空氣が漲つて來て居た。阪口もあれつきり舞臺の方へは姿を現はさなかつた。英一も何だか忌々しいやうな氣がして舞臺稽古が終ると事務所の方へ行かずに、その儘頭取部屋の所に置いた外套を着ると、すぐに樂屋口を出やうとした。
「先生……先生……」
と呼ぶ者があつて、上草履の音が近付いて來た。

日日案内
三行 一回金九十錢
五行 一回金[illegible]
十行 一回金[illegible]
御申込みは電話三三〇〇番

琴、三絃 出張教授
中島大勾當
羽衣町三、一五、三 大濱方

馬
乘用 競馬用 荷馬車 貸馬 預り馬 貸馬車 供給
御希望の御方は左記へ御紹介あれ
住吉町五丁目四番地
新賓馬店

和洋料理 カフエー モスコー
四條通 電 七三三番

洋帳簿 各種製本專門
三笠町三ノ九
二省堂製本所
電話三三三四番

金銀 潰金 高價買入
東二條通り廿五
横濱屋質店

土地、家屋 賣買並に仲介
住宅、結婚 右親切に御紹介致します
電話譲り物有り
新京室町二丁目一番地
紹介處 萬成社
電四八八四番

賣家有り
カフエー向きに好的
詳細は電話三二二六番へ

新京ビル内空室あります
寶洋行

貸事務所 階上 階下
造作其他完了新京日本橋通目拔場所申込は
電話三八六四番 白石へ

女中さん入用
年齢十五歳以上十八歳迄月收十五圓を給す
三井物産内 赤津
電話三二八八

讓店
今盛業中ノ下宿屋轉業の爲め讓る御希望の方は午前中滿日館へ御來談あれ
東九條通祝町九丁目角
電話三八〇二番
滿日館

印刷
新京朝日通り
三友社
電話二四三八番

めがねの御用は
金華堂へ
吉野町二丁目
電話二六四五

新京區公示第九號
新京區地方委員會委員服部虎雄氏區外ニ轉居ノ爲昭和八年七月四日其ノ資格ヲ喪失セラレタリ
昭和八年七月九日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長 荒木章

新京區公示第八號
[illegible]新聞ヲ常區公布式登載新聞ニ指定ス
昭和八年七月一日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長 荒木章

東省實業株式會社駐在所
新京日本橋通
（電話二五八五番）（三一三八番）

景品付 中元マーケット
期日 自七月七日 至七月十一日 五日間
場所 滿電新京支店陳列賣場
景品 現金ヲ買上參圓毎ニ抽籤券一枚宛ヲ渡シマーケツト終了後十二日午前十時ヨリ警察新聞社立會ノ上嚴密ナル抽籤ニ依リ左記景品ヲ贈呈ス尙一圓以上拾圓マデ以上拾圓增ス毎ニ現金御買上ニ限リ外國製高級粉末石鹼壹ケ宛抽籤券ニ添へ洩レナク贈呈ス
一等 置時計 壹個 四〇、〇〇
二等 滿博見物往復パス 壹枚 二二、八〇
三等 電氣時計 壹個 一八、〇〇
四等 電氣スタンド壹本宛 五本 六、〇〇
五等 滿博晝間入場券一枚宛一〇〇枚 一、〇〇
滿博入場券ハ一萬圓景品付
電化！文化!!利用!!
スバラシイ大賣出シデス
御散歩旁々是非共御越シ下サイオ待チシテ井マス
皆樣ノ滿電

御中元には!!
清涼飲料
ハクツルサイダー
半打でも即時配達致します
心機一轉 氣分爽快
大和通三十三滿鐵病院前
富林公司
輸入組合加盟店
電話三八二八番

中元御贈答品
みしまや大蒙迅
柄行！生地！値段！何れも絶對に自信ある優秀呉服の破格奉仕
今年の御中元も……みしまやで!!
十三日まで
安心して御使用願へる みしまやの商品券
輸入組合加盟店
みしまや呉服店
日本橋通り 電話二一五三番

歐米追隨外交を清算 基調を極東に轉換
確乎たる對支方針決定を前に 我が對支外交方針

〔東京九日發國通〕帝國政府は從來の歐米追從外交を清算しその基調を極東に轉換し特に對支政策を再檢討の上、將來極東平和樹立のため確乎不動の對支方針決定すべき重大時期に直面してゐるが、我外務當局は大體左の如き意圖をもつて複雜多岐なる支那政局に善處せんとしてゐる

由來支那の外交は權謀術數を事とし他力本願主義であつた、從つて滿洲、上海兩事變が起れば聯盟に哀訴し又ソ聯邦と

＝握手＝して日本を壓迫せんとしたが失敗に歸し、最近は漸く歐米恃むに足らずと自覺し來つたものゝ如く即ち先般關東軍が長城線を越へて北支の平野に殺到、北平城外に至るや周章狼狽その極に達し、蔣介石は何應欽黃郛を北平に派し、從來の宣言を裏切り直接交渉によつて北平停戰協定を成立せしめた而して北支は豫想以上に安定、支那は時局拾收に日本と提携する必要を痛感するに至つた、斯る變化は最近稀に見る現象で南京政府要人中には極力日支提携對日外交の轉換を主張してゐる有樣である、尤も一方には宋子文を中心とする反日的一派もあるが、蔣介石が之等兩派を如何に操縦するかは注目に値するも、現實的認識に一頭地を拔いてゐる自己擁護の彼のこと故これ等兩派の一方に加擔することはなからう、而してこれに對處する帝國政府の外交方針は、支那にして若し

＝從來＝の如く排日侮日の擧に出づるならば斷乎たる態度に出る外なきも、然らざる限りは國民政府と現在支那の正當なる交渉相手として事態を靜觀親日の手を差し延べ來るときは積極的にこれを支持する方針である

枝節の問題無くば 戰區接收は本月中に完了
黃郛樂觀說を發表

〔天津九日發國通〕雷壽榮、殷同、錢宗鐸等は八日午後八時十五分特別列車で到着直ちに居仁堂に黃郛並に何應欽を訪問す連會議の結果に就き報告する處あつたが、委員等の報告を受けた後黃郛は支那側記者に

戰區の接收は枝節の問題が無ければ本月末迄には全部完了するだらう

と樂觀的意向を漏した

汪精衛記者に 對ソ聯不可侵條約 締結の意を表明

〔東京九日發國通〕支那は昨年ソヴエート聯邦と國交を恢復した際更に不可侵條約を締結せんとしたがソ聯邦が北鐵を日本に讓渡せんとしたことから遂に不調印に終つて了つた然るに八日確實なる筋への入電に依れば、汪精衛は六日南京で新聞記者と會見の際

ロンドンでソ聯邦がポーランド以下七ケ國の接壤國並びにルーマニア、チエツコ、ユーゴースラヴ井ア等との間に締結した多邊的不可侵條約に對し國民政府でも加入すべき用意あり

との意見を表明した、と

灤東地區の 接收委員會開催

〔天津十日發國通〕灤東地區接收委員會は于學忠を主席とし錢宗鐸、殷同、雷壽榮、陶尚銘等出席の下に十日省政府に於て開催されたが、先づ各委員よりの大連會議の經過に關する報告を俟つて具體的接收辦法の協議に入る筈である

國民政府の 米露接近策に對する 我外務當局の觀察

〔東京九日發國通〕外務省着電汪精衛は六日國民政府はロシヤとの間に不可侵條約を締結すべく考慮中と新聞記者團に言明した、と外務省當局は日支停戰成立後も國民政府が聯盟或は米露に接近を止めぬことにつき左の觀測がされて居る

一、停戰交渉の成立は蔣介石や宋子文等國民政府幹部が共產軍の武漢侵入や西南派の反蔣運動の重壓あるため一時北支の戰禍を收めんとし、眞に日本との親善關係を欲して爲なかつた

一、宋子文は經濟會議代表として渡米した際復興會社に五千萬弗の借款をなし、之を軍費とし共匪や西南派に當たると共に抗日持續を計畫してゐる

一、宋子文は八月上旬ロンドンより歸國するが支那の排日運動を公然援助した聯盟の某氏を顧問として招待すると傳へられる

一、斯く觀來れば國民政府は抗日策を持續しアメリカ及び聯盟の援助を求めて自ら列國の支那共同管理論を裏書し、國民政府の無力暴露すると觀測すると共に宋子文の動きを重大視してゐる

九年度豫算
歳入不足は十億圓內外

〔東京十日發國通〕各省の明年度豫算概算は本月末迄に大藏省主計局に提出することに決定して居り目下各省では折角豫算編成中であるが、而して閣議で決定せる豫算編成方針は特に緊縮方針を述べてゐるが各省とも本來の豫算分通り主張に捉はれ時局十億圓を突破する新規事業を要求するだらうことは極めて明瞭でありこれに對して主計局は閣議決定の緊縮主義に依つて査定を行ひ相當嚴しい斧鉞を加へるものと觀測されるが、しかしながら

一、陸軍の軍事費は最低に見ても二億五千萬圓乃至三億圓

一、滿洲事件費一億七、八千萬圓

一、事局匡救事業費五千萬圓

一、爲替交換差損金七千萬圓

一、其他各省に亘るもの約一億圓、合計七億五千萬圓乃至八億圓の新規事業は承認するの外なきものと觀られる

斯く見來ると明年度の基準豫算は通信特別會計の分を控除して大體十四億四五千萬圓見當であらうから、之に前記の概觀を加へたもの即ち二十一億六、八千萬圓乃至二十二億四、五千萬圓が明年度豫算の最低見當である、一方歳入は一般歳入千萬圓の自然增收あるものと計算し、通信特別會計に於ける郵便、電信、電話收入の控除、通信特別會計よりの繰入金七千七百萬圓を考慮に入れて明年度の普通歳入は經常、臨時を合し十二億二、三千萬圓となり此歳出豫想額二十一億七、八千萬圓乃至二十二億四、五千萬圓から差引いた九億七千萬圓乃至十億二、三千萬圓のものが公債財源か增税かによつて調達せねばならぬ部分である、而して右の歳入不足額は八年度のと略々同樣額であるが新規要求の査定程度如何によつて上下する譯だが、八年度程度で納まれば上々と見ねばならぬ

帝國全權部で
會議失敗の場合の對策協議
通商問題に重點を

〔ロンドン八日發國通〕石井、深井、松平三全權、門野顧問伊藤、齋藤兩全權代理其他代表部員は八日

一、經濟會議休會の場合に於ける全權部の構成變更

一、十日の幹部會に於ける日本代表部の一般的態度、方針等に就き協議を遂げた幹部會に於ける方針に就いては結局幹部會の樣子を見た上適宜の處置を講ずることとなり特に具體的決定を爲さず散會したが幹部會では英米兩國を中心とする會議續行派と休會派の金本位ブロックとの孰れに贊成すべきか、といふ困難な立場に陷ることは明白なので、其場合には大勢に從ひ善處することになつた、經濟會議が愈々失敗と決まつた時には日本代表部としては從來より貿易關係の深い諸國との間に互惠關税協定を締結する方針に從ひ、右交渉を續けることゝなろう、之に反し經濟會議が依然繼續される場合帝國政府としては經濟並びに通貨金融の分野に於て積極的に動くべく問題は少く代表部は專ら關税休戰の確保に主力を注ぐものと見られる、即ち會議が休會になる際にも亦主として貨金融問題、關係の少い經濟通商問題丈で會議を續行する事にしても現行關税休日協定丈は何とか生かして置く樣に努力を拂ふ豫定だ、更に進んで關税休日協定を一つの國際條約として完成する事を望んでゐる、何れにせよ今後代表部は通商問題に重點を置いて會議に臨む事にならう

十日の幹部會
暗中飛躍猛烈を極めた
形勢遽に逆睹し難し

〔ロンドン九日發國通〕大日の幹部會で議事の原則的續行を決定した、經濟會議は更に十日幹部會を

＝再開＝して各分科委員會の議事中に何れを繼續し何れを停止するかの具體的細目を最終的に決定する段取だが、七日の金融、貨幣第一分科委員會が一般の豫想を裏切つて議事繼續の評決を行つた結果、十日の幹部會が同委員會の答申に果して如何なる最終的決定を與へるかが今や各方面の注意の焦點となるに至つた、而して英米兩國を筆頭とする通貨問題の議事續行は歐洲金本位ブロックの通貨問題と相關聯し互に舞臺裏に於て自派の形勢を有利にならしめる爲、懸命の努力を拂つて居り十日の幹部會で通貨關係方面の如何なる問題が審議繼續可能とし決定されるかは未だ遽に逆睹し難いものがある、此間に於て九日の日曜にも拘はらず

＝午後＝から英佛兩國代表部の間

歐洲金本位國 銀行代表會議
金本位動搖を結束防止に一決

〔パリー八日發國通〕歐洲金本位國ブロック中央銀行代表會議で決定された技術的方策の骨子は爲替統制を目的とする共同基金を設置し必要に應じ市場に出動せしめ爲替思惑による金本位制度の動搖を防止するにある

滿洲國不承認 反對を主張す
米國國際法の權威ムーア氏
各方面で頗る注視

〔ワシントン九日發國通〕近來米國の日米親善傾向は相當見るべきものあり、新聞、雜誌等もスチムソン前國務長官の親支疎日的外交政策を排し親日主張をなすもの多いが、國際法の權威者ジョン、バセツト、ムーア氏は雜誌「外交」七月號、「理性に訴ふ」と題して四十一頁に亘りスチムソン長官の外交政策を反駁し「米國は祖米ワシントン以來の傳統政策に復歸せよ」と主張し左の如くリツトン報告を批評し滿洲國不承認に反對し滿洲國承認が久しつゝあるがムーア氏の地位に鑑み最近米國の日米親善政策と相俟つて其主張は米國各方面で非常に注目されて居る

即ちリツトン報告書は浩幹にして作成の

＝努力＝は多とするに足るも其諸提案は余りに復雜にして、其有效なる實現には到底期待し難きは支那諸問の努力を必要とし居れり、又リツトンよりの報告を取扱ひたる聯盟總會委員會の報告も其出來は宜しからず日本に對する非難の調子及侵略者とは呼ばざるも此意味は強く仄せり、若し總會にして友誼的且つ公平なる調停を提案したらんには實際的なる解決に到着したりしなるべし本年二月二十七日サイモン氏は會議に於て英國政府は如何なる

＝事情＝に於ても紛爭に加入せざるべしと聲明せるは英國の東洋に於ける利害關係に照し意義あることながら他の歐洲諸國又同樣の意味を述べたるに不思議にも米國內に於てはボイコツト及武器禁輸等の聲を聞きたり、又九國條約は絕えず引用せられ、神聖なるを述べたるは正當なるも該條約の實際の場合に於ける適用は尚論議の餘地あるべく、不確定なり、更に米國が滿洲に對し對支武力干涉を爲すが如きは明かに此島獨立容認の政策と矛盾し必ずや失敗を招くのみならず他の重大なる結果を發生すべし尚ナモアの例によるも門戸開放の文字用ひられる共門戸開放とは結局貿易を意味する、米國の對支貿易は對日貿易に比すれば輸出も輸入も問題にならず、云々

尚不承認政策に關しては新滿洲國に對して今後吾人が如何なる態度を執るべきか暫く措くが、自分は滿洲國不承認の提調は無益且つ不道德なるものである

思ふ、一九一九年にウキルソン大統領は彼が署名したる所のフランス東部國境保障に關する三國條約を米國上院に提出せざりしにも拘らず結局に於てライン兩岸の秩序は維持せらるゝに至つたではないか

卅年以前の日露戰爭其後之に續く幾多の係爭等多數の例に徵するも從來滿洲が血と金の代償として恒久なる報償を提供しなかつた事は明かである、如何に近代文明が發達しても遠隔の地にある國は滿洲に對して武力干涉をなすを得ない故に滿洲國不承認を主張するも何の效果もなく結局承認の外はないではないかと主張して居る

ハル國務長官
會議續行の諸綱目を公表

〔ロンドン九日發國通〕八日ルーズベルト大統領より回訓に接したハル國務長官は、其主張する經濟會議の續行を可能ならしむる爲、現在の狀態の下で經濟會議を審議し得る諸綱目の表を作成公表した、內容は

一、物價水準

一、信用政策

一、個々の對外債務問題

一、製產者協定

一、相互に有利な通商取引を阻害する無數の禁止並びに制限

一、報復關税、其他無數の經濟戰爭誘發の虞れある通商手段

に私的會談しきりに行はれて居ることが一般に傳はり、各方面に種々の觀測が行はれて居るが今迄の議會議の內容は明かでない

關東軍は今秋から 平時狀態に復歸
將兵は家族を呼び寄せ得る

世界を震撼せしめた滿洲事變後の軍事行動も陸軍首腦部の意向で今秋十月初旬で大體打切りと內定し、平時狀態に復歸するが此の結果妻子を故國に殘して殺伐な滿洲で戰時勤務に服してゐる關東軍所屬の將兵は妻子を膝下に呼び寄せ得ることゝなり八月頃迄には大體新京陸軍官舍も完成するので家族持の軍人は何れも此の恩惠に浴し、こゝに二年間に亘る滿洲事變も名實共に實を結ぶ事となつた

結核除役者を 收容治療の方針
兵士結核患者に福音

〔東京九日發國通〕軍隊に於ける結核病の比率は著しく高く、其原因は軍隊の特殊生活並びに演習勤務に

＝誘發＝されるものと見られるが、患者の多くは何等の恩典に浴することなく、兵役を免除され、歸鄉後病床に呻吟して家庭の重荷となり、又は死亡する等氣の毒な狀態に在る爲、之が救護法に就て陸軍では明年度豫算に於て公立、私立を問はず結核療養所の中、設備良好にして經營確實なるものに補助金を與へ、在營中結核にかゝり除役された者を收容する施設の實現を期し、內務當局と折衝を重ねてゐるが右除役者は陸軍では年平均千四百人海軍では四百名である、除役後の自宅療養者約五割、入院及轉地者二割、療養を受けざるもの一割、不明二割で、病狀の經過は死亡約五割に達してゐる、而して之が施設として療養所に一人六ケ月、轉地療養に六ケ月として一日平均千人を收容する計畫を樹てゝゐる

＝經費＝は初年度豫算として土地買收、建築等に百四十萬圓を計上し、經常費約百九十萬圓を要する見込みである

高橋實業部 總務司長東上

高橋實業部總務司長は農林商工、拓務三省に事務連絡の爲渡日することとなり十三日出發本月末歸任の豫定である

孫黑省長 明日赴任

新黑龍江省々長孫其昌氏は十一日午後四時三十分新京驛發赴任する

岡村副長 東寧ハルビンへ

岡村參謀副長は軍司令官代理として巡視の爲十日朝飛行機で東寧、ハルビンへ向つた

滿鐵々道部 人員の大査定
新京管內は三百人程增員

滿鐵々道部では事變以來急激に膨脹した事務に比例して人員の增加を行つたが係によつては未だ不足の所があり或は過剩した所もあるのでこれを合理的に配置するべく、一大人員査定を行ふこととなりさきに各鐵道事務所へ指令を發した新京鐵道事務所管內の人員査定は十二日頃までには完了を見る筈でこの結果約三百名內外の增員となる模樣である

マターン機
遂にソ國警備隊員に發見さる

〔モスクワ八日發國通〕其の後當地に達した報に依れば、マターン機は發動機に故障を起しアナジールを去る八哩の地點に不時着した事が判明しソ國國境警備隊はマターン機を發見、援助を與へてゐる

マターン機救援に
ソ政府乘出す

〔モスクワ八日發國通〕ソ聯政府はマターン機救援のため飛行機二機、汽船四隻を現場に向はしめた、マターン機はモーターを修理し、飛行を繼續

その日く

□

帝國の外交方針、漸く自主、極東に基調をおかんとす、先は東方より

□

ウスリーにおけるソの不法事件といひ、いま又我が工船への暴行といひ捨て置き難し

□

動機こそ舊東北軍閥のそれとはちがへ度重なるに於ては自衛手段に訴へざるべからざるなり

□

結核除隊兵の台療救濟法ならんとす、非常時に際し常時の問題も解決

人事往來

▲國財政部總長 九日正午來京
▲吉林省實業廳長 同上
▲篠原大佐（關東軍司令部附）九日午後四時三十分南行
▲井上少將（教育總監部）九日午後十時南行
▲多田少將（軍政部顧問）十日午前八時來京
▲小川中佐（獨立守備隊第〇〇隊長）同上
▲武藤軍司令官十日午前九時奉天へ

團体

▲新潟醫科大學生十七名十日午後三時二十五分來京
▲黑龍江女子師範生十五名十日午前九時四平街へ
▲新京中學生七十名十日午後零時四十分大連へ

海外經濟

▲銀塊及爲替

倫敦銀塊	一八片一六分ノ一
同 遠限	一八片二分ノ一三
紐育銀塊	三七仙〇〇
孟買銀塊	五四・八〇
米英爲替	四弗七〇
米日爲替	二九仙三五
米支爲替	三五仙〇五
スチール株	五五弗八
アナゴンダ株	二二弗四分ノ一

▲棉花

●米 現物	十仙三五
八月限	十仙一〇
十月限	十仙四〇
十二月限	十仙六〇
一月限	十仙七〇
三月限	十仙九〇
五月限	十仙九二
●印 ブローチ	二三四留比
ベンゴール	一六八留比
オームラ	一六〇留比

各地市場

▲大阪三品

	高値	安値
出來	二三五・〇	一六〇・七
當限	二〇〇・〇	一九七・〇
八月限	一九一・〇	一九〇・六
九月限	一九二・〇	一九〇・九
十月限	一九二・〇	一九〇・六
十一月限	一九〇・七	一九〇・〇
十二月限	一九二・〇	一九〇・〇
一月限	一九三・〇	一九〇・〇

▲大阪棉花

當限	四五・〇	四五・九
先限	五三・六	五四・五

▲大阪期米

當限	三・六	三・八

▲大阪株式

株新	一二・三〇	一二・七〇
新紡	一九・〇〇	一二・九〇
大同 新紡	二二・七〇	二二・〇五

▲同短期

新新	一二・七〇	一二・八〇
大 東新	一〇・〇〇	一二・〇〇
東新	一二・三〇	一〇・三〇

▲大連株式

品新	一〇・三〇	三三・〇〇
五品 鈔新	一四・〇〇	三・四〇
錢 限	三・〇	三・一〇
中 限	三・九	三・四〇
先 限	[illegible]	[illegible]

▲大連金鈔票

現物	一〇三・五〇	
明	一〇三・五〇	一〇三・〇〇
寄付	一〇三・六〇	出
近値	一〇三・三〇	來
步	一〇二・八〇	不
引值	一〇二・九〇	申
高值	一〇三・八〇	
止	一〇二・五〇	

新京市況

大豆 現物	出來高 六車	一三〇・〇
高粱	出來高 二車	四・六〇
▲錢鈔（現物）		
鈔票對金票		一三一・八二
現大洋對金票		九九・三〇
國幣對金票		九九・五〇
國幣對鈔票		九〇・三〇

新荷到着
サクラ生ビール
高級シロップミルク
新京中央通
裕泰號
電話二二〇三番

上下水道ノ故障ハ
市瀨工務所へ
新京興町三丁目二十番地ノ二
電話三二五二番
滿鐵地方事務所
水道係

娘野荒君子儀豫テ病氣ノ處療養生不相叶遂ニ七月九日午後二時四十分永眠致候間此段御通知ニ代ヘ謹告仕候

追テ十一日午後四時途中行列ヲ廢シ大正寺ニ於テ葬儀相營可申候

昭和八年七月十日

父 菅野正助
親戚總代 加地吉平
友人總代 大井量
福島縣人總代 穴澤喜壯次

森永ミルクキャラメル
よい菓子を安心して買へる店
森永ベルトライン

露國トロール船 我二工船に暴行す

ー我驅逐艦出動し目下追跡中ー

（函館九日發國通）邦人漁夫虐殺事件解決、間もなく八日午後四時頃ペトロハパロフスク沖數十里のスプウン島附近で太平洋漁業會社の工船琴平丸、八幡丸が流し網作業中、突如現はれた露國トロール船が琴平丸をハバロフスクに曳港せんとし、船長山崎氏以下十二名を拉致した、八幡丸は辛うじて逃れ、其旨急報したので直ちに我驅逐艦が出動し、該トロール船を追跡中なる旨八日午後二時日魯漁會社に入電があつた

ウスリー河に軍艦を派遣す

蘇聯側の不法防止のため 施交涉員から通告

（ハルビン九日）近來屡々蘇聯側に依つて不法行爲を蒙る滿洲國船舶保護の爲滿洲國は愈々松花江河川ウスリー河に軍艦を派遣するに決し、施外交特派員は右に關し蘇聯總領事に通告諒解を求める所あつた尚ほ山防艦のウスリー河航行は今回が初めてである

不法事件を

反滿分子の所爲と嘯く スキー氏に誠意なし

（ハルビン九日發國通）ウスリー河方面に於けるソ聯警備艦の滿洲國汽船抑留並に乘組員拉致事件に就ては外交部代表施履本氏は曩に在哈ソ聯總領事スラヴツキー氏に對し警告的抗議を發する所あつたが右につきソ聯總領事スラヴツキー氏はウスリー河方面は素より滿洲國の領土でなく且又同地方には反滿洲國の旗幟を鮮明にして居る匪賊團が居るから今回の事件も右匪賊團の所爲であらうと嘯いて居る、之は明らかにソ聯側が陰に反滿分子を庇護し之を使嗾して居る確固たる證左であつて滿洲國では飽迄る事實に基き再び彼の猛省を促す事にならう

露領よりの脫出者に死刑を科す

ソ聯の臨時取締り規定

（ハルビン九日發國通）ソヴエート政府は第二次五ケ年計畫の實施に伴ひウラジオウスリー地方一帶の主として鮮人よりなる住民は益々強制勞働を課せられ又食料不足による餓死者續出する噂が原因して、國外脫出を企てる者絶えないが右を暴壓せん爲最近コシエフトゲ・ペ・ウ隊長は管下各ゲ・ペ・ウ分遣隊長を召集し住民脫出防止に關する臨時取締規定を發布した、此の規定によると脫出者は死刑脫出企圖者は十年流刑の重刑に處せられるのであるが、尚ほ該規定を徹底せしめんが爲逆宣傳に大に努め、滿洲國内への流入防止を計つてゐる

苦力小屋に三人組の强盜

八十圓强奪逃走

十日午前一時ごろ西公園西南黄瓜溝大同組苦力小屋にブローニング、モーゼル各一挺を所持した强盜三名が押入り就寢中の苦力をたゝき起し拳銃を突付け金を出せと脅迫し孫長廷以下八名から現金六十三圓二十錢を强奪し續いて隣の苦力小屋を襲ひ現金十六圓五十錢と衣類十八点を强奪し鐵道北に向け逃走した

双陽縣下を荒した

自稱救國軍首領逮捕さる

昨年九月頃吉林省双陽縣に蟠居した自稱抗日救國軍頭目双俠は繳解除され頭目以下大半は歸順したが一部の殘黨は同縣舍利口子附近に於て來るべき高粱繁茂期に再起を圖るべく策動中との情報に城内憲兵隊では豫て手配中の處偶々六月廿一日同分隊の片山軍曹以下二名の憲兵が巡察中城内西市場附近を妙齢の美人と馬車で通行中の風態不審の男を引捕へそのまゝ同分隊に連行取調べの結果圖らずも右匪賊團の首領で前記双俠の小頭目であつた金山こと趙寶山（三五）と判明、取調べ一段落を待つて身柄を首都警察廳に送つた、同人は昨年九月から本年三月逮捕に至るまで双陽縣下全部に亘り再起準備と稱して銃器彈藥、金錢、馬匹等を强奪、抵抗する者は虐殺放火等暴虐の限りを盡し被害者は同縣下の豪民十を下らず被害額は數萬圓に達してゐる

國都の公園に相應しく 西公園を改造

滿鐵社會課の企て

（大連九日發國通）眞夏の訪れと共に水に惠まれぬ新京人の唯一の慰安場所である西公園に更に約二萬五千圓を投じて、國都の公園として恥かしからぬ公園たらしむべく滿鐵社會課に於て立案查定中であるが、右案に依ると中央通延長工事に伴つて正門の改造を行ひ、正門突當りには壁泉を設けて噴水を作り、池も約一倍程に擴張し、現存の溫室は取壞はして新たに約三倍の二百五十平方米の內部は高、中、低三溫室に區別した理想的溫室を新築せんとするもので、溫室は八月中に完成する樣着工の筈

横領店員何處

ハルビン埠頭區長己街行店員平田增次郎（二二）は集金六百圓を横領し九日午後零時五分ハルビン發列車で新京に向け逃走した旨新京署に取押へ手配があつたゝめ同署では直に列車の到着を待ち犯人を搜査したが發見するにいたらなかつた

酷熱に喘ぐ

熱、音、反射

灼熱の交響樂！ 屋根やさんの苦心を語る 吹く風は黃塵のみ

（G）

ジリジリ燒きつける眞夏の直射をまともに受け、仕事に余念のない屋根やさんの全身からは玉の樣な汗が後から後からにじみ出る、燒けきつたトタン屋根からムツと來る熱氣に堪へられない記者は卒倒しさうだ 麥藁帽子を被つた屋根やさんの額からは瀧の樣な汗がほたほたたれ顏は黑ピカリに光つてゐる勿論シャツやズボンはぐつしより濡れ、時々氣まぐれに吹く黃塵に薄黑くよごれてゐるトタン板から反射する陽光に目がくらむさながらの炎熱地獄だ、熱の最大リミツトー齊射擊だ、大低の者は半日で參つてしまう、風は全然なく有難くない黃塵、態絶間なく傳はるノミの音、カナヅチの音とではセメントをかき廻すシャベルの交響樂は管絃樂「灼熱」となつて耳を聾するばかりだ、眞黑い男性的な顏になりたい人はこの屋根で一日過す事だ、宿題の黑んぼになる事うけあいと、で働く屋根やさんは全部滿人、朝は午前六時から晩の七時頃まで食事時間の二時間を除いてはずつと働きつゞけるといふからその精力絶倫なのには驚くのみはない、支那語をよく話せない不便をつくづく感じながら「ニイヤ、ニイヤ」と呼びかければ屋根やさんはちよつと手を休めて幾ら暑くても働らかなくては飯が喰へない、だから働くのです、メイファーツ、メイファーツ、きてよ仕方ない、と語り、またコツコツ仕事を續けてゐた

若い燕を抱へ

年增女が戀の道行き 暑苦しい結婚解消の訴へ

夫は將來見込がないと四十に近い年增女が若い燕と戀の道行きをきめ込んだが夫の屆出で警察に取押へられた處うくしくも女から結婚解消をもち出し警察からお目玉を頂戴して引下つた、

『十日』午前十時ごろ大阪生れ岩本留次郎氏の内緣の妻越池ミナ（三八）は今を去る二十年前大阪で某樓に抱へられてゐたが岩本に見そめられ落籍されて何不自由なく暮してゐたがその内夫は商賣に失敗し二年前二人は郷里大阪を出奔し大連に上陸し夫は各方面に就職運動をしたが就職することが出來ず二人が宿屋暮しをしてゐるうち妻ミナは飲食店「だるま」に雇はれ

『生活』を續けてゐるうち同店コツク柿本重一（二八）と情を通じ夫に隱れ樂しい何日かを過してゐたところ世間体を恥じ二人は手に手を取つてハルビンに逃走した、夫岩本は直に取押方を大連署に願出たがまもなく二人はハルビン總領事館警察署に取押へられ岩本が身柄を引取り歸途新京に下車したが妻から

『別れ』話を持出し遂に新京署に出頭し二人は各自の主張をしきろもきろと述べ立てたが結局妻の不倫から起つたことゝて女は警察からお目玉を受け二人は一先づ郷里大阪に歸り親兄弟の下で離別することになつた

女運轉手雲隱れ

ハルビン方面へ駈落ち

新京東四馬路杉谷ツモさん方女自動車運轉手ヨシ子（二二）は七日朝新京中央ホテルにゆくと稱し實家を出た儘行方不明となつたが內搜査した處東一條通奴轉筒製止下某と九日午前十一時ハルビン方面に逃走したことが判明し取押方を新京總領事警察署に屆出た

少年團のキャンプ講習

新京少年團では十一日から十四日まで西公園八島池の西方で少年團指導者キャンプ生活實施講習が行はれる、團長荒木地方事務所長、副團長上原室町校長、同瀬川西廣場校長以下指導員約廿名が參加し團長始め少年團指導に適切な實習を行ふと

支那宿で手榴彈發見

九日午後二時ごろ日出町六丁目三番地泰政棧構內で雇人が手榴彈一個を發見し直に新京署に屆け出た

滿洲熱の祟り

窮した上に病魔に 救ひを求める人々が增加

新京へ新京へ、所謂滿洲熱に浮かされて大望を抱きやつては來たものゝ話に聞いたのとは大違ひで、就職口はなく、路金は費つて終ふ、そのうへに病魔にかゝつたが、寄るべもなく内地へ送金を頼むにも相手がないと言ふのでさつそく地方事務所社會課の手で救濟を受けた者が、四月以來既に七名にも上つたが同社會課では年額五百圓の御下賜金および新京濟生會の救濟資金を以ていづれも新京醫院に入院せしめ、そのうち五名は全快殘る二名は目下なほ加療中であるがかうした哀れな人々で救濟を受ける者、渦卷く新京景氣に引きかへてますます增加の傾きである

千山湯崗子間で又列車襲はる

敵死体を殘し逃亡

十日午前一時六分南滿本線千山驛湯崗子驛間二百九十六キロ附近で千山驛駐在保線區員五名が警戒巡視、第一橋梁にさしかゝるや橋梁に隱れてゐた約十名の匪賊は一齊に發砲したので直に應戰中更に西の方に五十名西北方に五十名現はれ射擊に出たので折柄通過中の第十四列車にて連絡員一名を千山驛に派し、他は極力應戰に努めた結果交戰三十分間敵は遺棄死体一を殘し撃退された、我方は全部無事、急報に接した獨立守備隊から裝甲列車は現場に二時四十分急行した

女子排球大會 吉林チーム優勝

期待されてゐた体育協會主催の第一回滿洲國女子排球大會は新京、奉天、北滿特別區、鐵嶺、吉林の五チームを併せて九日午前九時より新京高女グラウンドにおて開催され競技の結果吉林チームは四チームを破りて勝ち優勝した、終つて新京高女（日本側）チームと吉林チームの試合あり新京高女の勝利に歸し、外に日滿男子チームの模範試合あつて午後四時半終了した

三百年の由緒ある松山城炎上す

國寶指定を前に松山市民落膽

（松山九日發國通）四國の松山市松山城西門から午前一時四十分出火し、天守閣を殘して四時鎭火した、原因不明損害二萬圓、三百年前築城したもので國寶指定を前にしての火災で市民は落膽してゐる

京大新松井總長上京就任挨拶

ー文部當局と問題の後始末ー

（京都九日發國通）松井新總長は文部省との問題解決に乘出すに決し、十一日夜上京、文部省を訪問し、就任の挨拶後、一旦歸洛、自己の腹案を披瀝して具体的解決に邁進することゝなつた

慶大が遼陽赤十字病院でトラホーム瘰癧の施療

（大連九日發國通）今夏慶大が遼陽赤十字病院に診療所を設けて行ふトラホーム、るいれきの施療に從事するため同大學船越博士は九日の「はいかる」丸で來滿した、同診所は陸田守備隊羽山少佐等の斡旋で設けられたもので、滿洲の風土病とも言ふべきトラホーム、るいれきの治療を解剖學的に行ふものであると同博士は語る 診療は十日から始めます、最近解剖學でるいれき、トラホームの治療が出來るやうになりましたので實驗旁々施療するものです

菅野正助氏令孃

新京吉野町二丁目賀商菅野正助氏令孃君子さんはかねて腸チブスで新京醫院に入院、加療中のところ藥石効なく九日午後二時四十分永眠した、享年二十二歲葬儀は十一日午後四時途中葬列を廢し曙町大正寺で執行される

芝浦丸（朝汽）木浦沖で沈沒

乘組員四十名無事

（門司九日發國通）朝鮮郵船芝浦丸（一三六〇噸）は八日午後五時木浦沖珍島北側を航行中濃霧のため進路を誤り坐礁し、十一時廿分沈沒したが乘組員四十名は幸に無事であつた急報によりサルベージ會社門司支店から那須丸で成瀬節以下現場に救援に急行した

全英庭球選手權ダブルス決勝戰日本惜しく敗る

（ウインブルドン八日發國通）全英庭球選手權ダブルス決勝戰布井佐藤組はフランスの强豪ボロトラ、ブルニヨン組と對戰奮戰したが及ばず惜しくも敗退して選手權を逸した

ブルニヨン ボロトラ 四—六 六—三 六—三 佐藤 布井

巴うの子 十日夜開演

女流浪曲界の明星巴うの子の一行は大好評裏に五日大連劇場を打上げ六日は沙河口劇場七日、八日は奉天演藝館九日は撫順公會堂等ですばらしい興行成績をおさめ同夜打で出發十日朝新京に乘込み同夜から長春座で二晩の興行をする浪曲愛好家が首をながくし待ち詫びてゐるから暑中ではあるが大入り疑ひなしであらう大連開演以來評判になつてゐるのは、巴うの子の銘菊燈籠および余興、巴かうの子の大和錦、村田道子の報恩美談、殊に本年十一歲の天才少女巴かうの子の節調共に堂々一流大家を偲ぶものがあるさうである

十日 十一日 二日間 開演
巴うの子
番外餘興 都々逸、米山、博多節、追分、流行小唄、其他、數番
長春座

瓦煉青
建築最盛期し際し青煉瓦の御用命は當店へ!!
貨物自動車運搬も御利用下さい
入船町三丁目一番地
工場道東（厚昌隆）
隆盛洋行
電話取次三九五六番

醫院開設御挨拶
今般左記に假診療所を設置し診療開始仕候間今後何卒御眷顧を賜はり度乍略儀紙上を以て御挨拶申述度如斯に御座候
內科 產婦人科 皮梅科
新京吉野町二丁目（豐泰號三階五號）
安達醫院

幕末異聞　愛慾火箭（あいよくひや）

作　瀧川駿
畫　村瀬洗舟
（上演上映）

（百九）

春御所（五）

からッと晴れた空に、凧が泳いでゐた。

雪のない正月の空ッ風は寒い。身を刺すやうな凍つた風が、ぴゆうと鳴つた。

大川端、濱町河岸には、人ッ氣一つない、吹き通しであつた。時に、つむじ風に土埃が白蛇のやうに舞ひ上つた。

氣で歩いてゐる與四郎が、一人大川端沿ひに歩いてゐる。だがまだ全快してゐない身體は足許で解る。手頼ない足許だつた。

深く包んだ頭巾の間から細く覗かれた眼が見えた。

例の村正を、腰に落し差しに差してゐるのが、眩さうに目立つ。

「あ、危ない―」

百本杭の河岸、松平讃岐守の邸の角から出て来た駕籠が、とんとぶつかつた。

やつと、氣で精一杯に歩いてゐる與四郎には、かはす餘裕がなかつた。

「あッ」と同時に尻餅をついた。

侍が大道に腰を落した格好見苦しいものはない。與四郎は我ながらヘッとした。

「御免下さい」

駕籠を止めて挨拶に出た女。

「おやッ？」

「まあ」

それはお君であつた。

「御門様」

なつかしさの餘り、お君は人前も憚らず泣き聲を立てた。

「お君、そなたの駕籠に逢つて何よりぢや、暫く駕籠を貸してたもれ……」

「は、はい、お易い御用でございますが、何はともあれ妾の住居までお越し下さい」

「うむ、聞きたいこともあるなれど、今日は急ぎの用ぢや、近日中に、また逢はうぞ……」

與四郎は斯う言ひ捨てて、駕籠の中へ轉げ込んだ。

「でも……」

追ひ縋るお君の手を拂つて、駕籠を急がした。

おつと立つて、見送つてゐるお君の姿も、とある邸の角に隱れた。

與四郎の乘つた駕籠は、永久橋の方へ走つた。

つと、立ち上つたお君は、辻駕籠を拾つて、その背後を追つた。

與四郎の乘つた駕籠は、酒井雅樂頭の下屋敷に添つて左へ廻つた。そして築地へ出た。

本願寺の屋根を、つい目の先に見る袋露路の一番奥に、女名前の表札の揚つてゐる一軒の、しもた家へ與四郎の駕籠は着いた。

駕籠に揺られたせいか、與四郎は歩行が六ケしい位だつた。

「それ、駕籠屋駄賃ぢや」

胴巻の中から取り出した小粒を懐紙にきりと包んで、ぽんと投げた。

「はい、有難うございました。」

「おい兄弟、頂いたで……」

相棒を顧みて言つた。

「有難うござんす」

相棒の男も、ぺつこり頭を下げて、息杖を肩にして空ッ駕籠を舁いで出て行つた。

あとに與四郎は茫然と、刀を杖に見送つてゐた。が定まらない足許で、その家の門口へ歩みを運んだ。

白晝、閉つてゐるらしい。

「早苗どの、早苗どの」

低い聲で與四郎は、表札通りの名を呼んだ。

かた〳〵と人の氣配がして、赤い手柄の大丸髷に結つた女が現はれた。

それは、禦式部の、[illegible]早苗なのであつた。

「御門様、似合つて？」

與四郎の顔を見ると、先づ髪の事を訊いてゐるらしい。ポーと頬を染めて、ちらり流し目で與四郎の顔を覗き込んだ。

七月十一日　火曜　閏五月十九日　戊寅　大安　危　室宿

●一白の人　更生の意氣に燃ゆべきも勢に乘るは控へよ　庚と辛と寅が吉
●二黒の人　心の不滿を堪えて時機の來るを待たるべし　甲と壬と艮が吉
●三碧の人　反日の暫も誠意認められ倍舊の圓滑を見す　坤と申と癸が吉
●四緑の人　行止りより引返すが如く無駄足を踏むべし　未と申と癸が吉
●五黄の人　陰徳を施せば陽報あら日長上の親愛亦深し　辛と亥と子が吉
●六白の人　期待に外れ易きも大事を企てざれば咎なし　丙と庚と亥が吉
●七赤の人　姑息は後より破綻を生じ却て骨折りを增す　乙と丙と辛が吉
●八白の人　手に餘らば賢者の意見を質せ移轉旅行等凶　亥と癸と寅が吉
●九紫の人　高さと幅さを增大し益々力の加はるべき日　甲と丁と戌が吉

大阪商船出帆

門司、神戸（大阪）行
×＝三等船客設備船
（午前十時大連出帆）

船名	出帆日
×しあとる丸	七月十二日
亞米利加丸	七月十三日
うらる丸	七月十四日
はるびん丸	七月十六日
×たこま丸	七月十七日
香港丸	七月十八日
うすりい丸	七月十九日
りおでじやねろ丸	七月二十日
はいかる丸	七月廿一日

●切符發賣所
滿鐵沿線主要各驛及各地ジヤパンツーリストビユーロー案内所
船車連絡切符（往復切符ハ汽車二割引、汽船一割引、通用期間二ケ月）
大連、門司、神戸間乘船切符（往復切符ハ復路運賃一割引通用期間三ケ月）
●專屬荷扱所　各地國際運輸會社支店

大阪商船株式會社
大連支店　電話四一三七番
奉天出張所電話四〇八九番
新京出張所電話二三二六番

滿洲銀行

七割引
殆ド大連相場デ
大連ノ十分ノ一ノ日數デ
御用達テマス
御一報デ「カタログ」送付致シマス
椅子張生地
裝飾用織物　商
開店
公主嶺西本町
田島太陽堂
電二〇一番

田村式
金屬天井
其の他
金屬壁板並ニ建築材料一切
タムテキス、及ビタイガーボード
滿洲國新京入船町四丁目一番地
森本商會
電話四八・八番
（ハルピン出張販賣店）
哈爾濱埠頭區石頭道街一〇七
松茂洋行支店
電話二〇九六番

私はかうしてりん病を治した

田螺の黒燒で慢性淋病を自宅で治した體驗は健康雜誌や婦人雜誌で大評判です。その一例として雜誌「料理の友」に掲載の告白を掲げて、世の多くの淋病患者に御知らせします。

◆夢の樣です

（略）あれだけ苦しんで何とも方法のなかつた淋病も料理の友の田螺の黒燒をのんでから僅々二三日で膿は止まり、三週間のんでから濟を呑んで見ましたが何ともなく、仕事に追はれ二晝夜一睡もせず濟の力をかりて仕事をし續けましたが何等異狀ありません。何だか余りに簡單に治つてしまつたのでまるで夢の樣です。毎日愉快に暮して居ります。これも御社の御蔭とれをすゝめて居ります。それから田螺は他の實藥の樣に副作用もありませんでした（旭川市三條通十四丁目　元木眞〇郎）

◆全快の喜び

私は或る密壇に足を踏み入れ、娼婦の痴態に誘はれつひに呪ろはしき淋病に罹つてしまひました。早速淋病專門の醫師を尋ね治療を受けましたが、排膿は少しも止らず、そこでいろ〳〵の民間藥を漁りましたが、だん〳〵病氣は亢進するばかりで全く絶望の深淵に投げ込まれてしまひました。ある醫師に相談したところ根氣よく徹底的の療法を要するとの事で、約四ケ月程通院しました。それでも根治の見込が立たず悲嘆にくれてゐると、知人が『淋病なら田螺の黒燒で治る』と簡單に云つてのけました。私はこの言葉を責任ある言葉として受けとれないで内心少し腹を立てましたが、溺れるもの藁をもの心境で田螺の黒燒を三週間求め一日三回づゝ小さじに一杯づゝ食後三十分に服用しましたが、六七日しますと不思議にも尿の濁りも痛みも取れて、うすれて來ましたので、その時の喜びと云つたら飛び上がる程で、その後念のために醫師に檢尿をうけますと淋菌は絶對にないといふことでした。長年死ぬほど苦しんだ淋病がたつた三週間で然も實に低廉で快癒したので私の人生は全く光明にみち、今更乍ら田螺の黒燒の効めに驚きました。私は友人にもこの喜びを話し二三人の人に服用させましたが、皆三週間で綺麗に治つてしまひました。私は全快してから相當酒も呑みますが少しも障りありません。（東京田端彌二郎）

×　×　×

なほ此の外に廣島市役所の戸久田氏は三週間で、福岡縣京都郡行橋町山本美一氏も三週間で全快、其他續々本社に禮狀を寄せられて居ます

黒燒製法最新發明

タニシの圖

タニシは日本全國至る處に棲息しますが最初料理の友ではこれを食料として研究しましたが、其後黒燒の研究をして淋病によい事を體驗しました。田螺の黒燒は製法如何により其否があるため、料理の友社では多年研究の結果、黒燒製法最新發明に成功して、それによる黒燒をお頒ちする事にしました

料理の友特製（田螺の黒燒）
一週間分　金一圓
三週間分　金二圓八十錢
德用五週分　金四圓五十錢
送料内地十錢・領土四十二錢

發賣元　東京市小石川區カゴ町二三八文化村
料理の友社代理部
振替東京二四三九八番

資本金　壹億圓（拂込濟）
積立金　壹億壹千九百七十五萬圓
横濱正金銀行新京支店
銀行代表電話　三、六一一　公衆用　二、三七〇
支配人舍宅　二、一一七　支配人代理　二、九六九
共同舍宅　二、六一二
本店　横濱
支店及出張所
東京、名古屋、大阪、神戸、下ノ關、長崎、倫敦、紐育、桑港、ロスアンゼルス、シアトル、布哇、リオ、デ、ヂヤネイロ、シドニー、孟買、カルカッタ、蘭貢、新嘉坡、スーラバヤ、バタビア、カラチ、スマラン、漢堡、里昂、伯林、香港、廣東、上海、青島、漢口、天津、北京、大連、牛莊、奉天、開原、哈爾濱、アレキサンドリア

カフエー滿洲
東三條通り
賓宴樓階下角

時計
吉野町二丁目
金華堂時計店
電話二六四五番
眼鏡

最上白米
特等醬油
清酒、木炭
今田商店
電話三九三三番

會席御料理
大連西檢番
永樂支店
電話二一七九
吉野町二丁目五
長春座裏

和洋家具製作販売
家屋修繕諸工事請負
幸昇號
祝町五丁目（モスコー東入）
中村製綿所前
取次（電話二一六一番）
日本人熟練職工數名ニテ迅速御仕文ニ應ジマス

營業課目
家具、建具
室内裝飾
陳列設備
設計製作

月賦販賣開始
洋服タンス分解式各種
和服タンス各種
書棚茶棚イス、ツクエ各種
當工場製作品各種月賦にて販賣します御一覧の上御用命願ひます
浦元製材所
家具製作部
新京住吉町
鐵道北
浦元商行
電二九八七番

新荷着御案内
物干竿
内地竹簾
雨ガッサ
長柄デッキブラシ
其他季節向き商品（在庫豊富）
食料品
セトモノ
世帶道具
大和通り
三浦洋行
電話二五六七番・三〇〇四番

時計販賣並修繕
貴金屬及寶石
佐藤時計店
新京東二條通り

内科
小兒科
神經科
祝町太子堂前
福島醫院
電話二一九五八番
電話ダケハ夜十一時ヨリ朝六時マデ御遠慮ヲ願ヒマス

損害豫防機關
取引先信用調査
縁談先身元調査
各種企業調査
人事秘密探偵
經濟事情内報
貸借整理代行
秘密嚴守
料金低廉
十餘年前創業
全國各地聯絡
新京老松町十
新京興信所
電話三三五〇番

公認
鴨緑江白魚水産組合製造
鴨緑江産
白魚ほまれぼし
到る處百貨店食料品店にあり
丸平洋行　電二六八〇

靴は金城
行樂のシーズン
白靴をお召し遊ばせ
定價金四圓八十錢より
（新型各種取揃へて居ります）
高等製靴
新京東一條通り
金城靴店
電話二一九五二番

新京日日新聞
發行所 新京日日新聞社

今印 白米 千歳商店 精米部 電話二四二二番

經濟會議の諸問題 第五週で論議
—曲りなりにも續會に決定— 内容は既に形骸のみ

〔ロンドン九日電通〕經濟會議第四週は三日の米大統領の爲替共同維持案拒否に始まり、フランス以下の金本位國の對抗的休會運動に入り、佛、英、白、瑞、波等を加へた六國は金本位擁護の共同聲明をなし、一方三日の經濟委員會は六日迄の休會決議をなし、會議の一角早くも崩る、斯くて米大統領は九日夜再聲明を出し、英米側を勸誘するなど、挽回に努め英國側も之を支持し、六日の幹部會では佛、伊、白の休會派と米、英、日の繼續派とが大論戰し結局老獪なイギリスの斡旋で形勢逆轉し、十日の幹部會で最後の斷案を下すと決定す、斯く經濟會議は英國の思ふ通り体よく形骸だけとなり兩者共對立し問題は總て第五週に持ち越された

帝國主義經濟ブロックは 依然影を潜めぬ
國同の經濟會議批評

〔東京十日發國通〕國民同盟では經濟會議今次の情勢に對し左の如き批評を發表した

米國は戰債問題の犠牲を覺悟することなくして而も列國に號令せんとする意氣込みを示し、英國はオフタワ會議の結果、大英帝國經濟ブロックを行動化せんとの計畫を增進し、國家主義經濟政策の効果を强制せんと試み、最初より言ひ甲斐するなくして開催された經濟會議は却つて列國協調の不可能なる正體を暴露して、終に事實上の決裂を見るに至つた米國はインフレーションを進行し爲替による輸出增進の利益を收めて後再び列國の協調を求むるに至るだらう英國のブロック經濟は先づ日本に其鋭鋒を差向けて日、印通商條約の廢棄を斷行し、米、佛の爲替に對しては中立の態度を持し乍ら自分の計畫にはぐんぐん實行しやうと云ふ態度だ、此の結果は世界に於ける各帝國主義經濟ブロックの對立となり我國の如きは印度を始め英國系各領土で其の壓迫を痛感し始めてゐる、斯くなれば日本の現經濟機構の指導者が好むと好まざるとに拘はらず日滿經濟ブロックを中心に亞細亞を繩張りとし各ブロック重壓の難局に活路を開拓せねばならぬ

マック首相の 安協交渉も成らず
佛代表部十二日引揚げん

〔ロンドン九日發電通〕佛代表部は弗の安定行はれねば今後經濟會議の金融問題には參加せぬ旨十日宣言を發せんとしてゐる、從つてフランスは國際共同動作による物價釣上げの米國提案を拒絶するものと觀測される

佛代表部は通貨、金融委員會には單にオブザーバーを殘すだけでボンネ以下各代表は十二日パリーに引揚げる模樣で之を感附いたマクドナルド英首相は七日夜使者を送つて妥協せんと特に努めたが失敗に了つた模樣である

羅津、敦賀間航空路 今秋試驗飛行
軍事輸送援助も終り愈よ 二定期航空路開始

滿洲航空會社新京支社では軍事輸送援助の爲久しく中絶してゐた新京、龍井村間（十一日より開始）及び新航路新京、拉法、ハルビン間を今十日より開始するが、更に國內治安の確保と共に新航路開拓に一大飛躍を試る事となり新京、龍井村間を更に羅津迄延長し京城にて日本空輸會社と連絡する事となり目下着々準備中であるが、玆に刮目すべきは裏日本との連絡港羅津の完成と共に同地と敦賀との間に航路を設置すべく航路の測定、氣象觀測、使用機の準備完了を待ち今秋十月頃試驗飛行を行ふ筈で玆に空海兩方面の航路設定により名實共に日本海の湖水化が實現する譯である

豫算編成進展につれ 增税可否愈々激論されん

〔東京十日發國通〕增税問題で高橋藏相は增税尚早論を唱へたが閣僚多數も漸次之に傾かんとしてゐる、即ち閣內長老の山本內相先づ藏相の意見を支持し三土鐵相、永井拓相、後藤農相、南遞相等もこれに從ひ、增税問題の最終決定は稅論の聲高く、軍部でも斷行論あり、豫算編成の進むに從ひ增税問題の是否論は論議される筈である

武藤關東長官

武藤關東長官は關東廳事務所の爲十日午前九時發列車で萬城目近藤兩副官、原新京憲兵分隊長帶同南下した

大藏省內の税制改正準備委員會の結果にあるが新る事情から郵便貯金の値上げとか、財界に影響なき奢侈税創設が考慮される程度とされ、一般稅は增税實現困難とされてゐる、然し貴衆兩院は財政計畫……現を決意しゐる

停戰協定成立後の 日支狀況素描（上）

日支停戰協定成立後の北支那の情勢は黄郛を首班とする北支政務整理委員會により日支協定の履行、政情の安定に就いての努力が拂はれつゝある事は事實である、然し事實は支那自體の內紛に依つて政局は猶ほ物情騷然たるの觀を呈してゐる、即ち張家口に陣取る馮玉祥の反蔣態度は愈々露骨となり、中央側の平和的解決はどうやら失敗に歸せん實情にあり、何應欽もいよいよ對馮問題の武力解決を決意したが指令を中央に仰ぐに至つたと報ぜられてゐる

然しこれは支那自體の出來事であつて吾々の關與するところのものではない、吾々の重大關心事は日支停戰協定はその後履行されつゝありや、否や、にある、本問題に就いての支那側の態度は今日迄の處その誠意を持ちつゝあるものと謂ひ得やう

尤もこの間北平に於ける支那正規兵の我が將校狙擊事件の如き不祥事の發生を見ないでもなかつたが、本事件も何應欽氏の謝罪に依つて圓滿解決を告げた、その他排日運動の取締り振りなどに就いては未だ遺憾なしとは謂ひ得ないが、概して日支停戰協定成立後の北支に於る日支關係は好轉狀況にある、この問題に關して荒木陸相も去月廿八日の閣議に於て「日支停戰交渉の實施に於て支那側が停戰協定の精神を尊重し、行動してゐるから我軍としても豫定の通り軍の撤收を進めつゝある」と報告してゐる、即ち我が軍部も停戰後の狀況に就き吾々同樣の觀測を下してゐる譯である

日支停戰協定に示された支那側の履行事項と其の後の支那側の行動とを照し合せて見ると

第一條の支那軍隊は延慶、通州、香河、蘆臺を結ぶ線の以西及び以南の地に一律撤退する項に就いては支那軍は協定成立後直ちに撤退を開始し、協定履行の第一義務を果したものと見ていゝ、尤も協定線附近に於ては支那兵の暴行事件が時々發生してゐる、然し之は必ずしも日本側に挑戰、反抗の意圖からなされてゐるものと斷定すべきものでもないらしい、良民を擁護することを日常茶飯事とする支那兵の良民に對する暴行程度のものと見てゐていゝやうである（第二條、第三條は支那軍の撤退に關する日本軍の監視及び日本軍の長城線歸還する事項である）

第四條の不駐兵區域（即ち長城線以南にして前項協定線以北及び以東の地區）に於ける治安維持問題に就いては、于學忠を委員長とする戰區接收委員會を設け、他方特殊警察隊及び從來の民團軍を保衞團に改め右警察隊と協力せしめ、該警察隊は各縣知事の直屬とし、縣行政には軍官は關與せしめないといふ案を以て不駐兵區域の接收とその治安維持の任に當るべく爪淵を進めつゝあつた

右不駐兵區域の治安維持の任に當る警察隊の組織及び兵數は細目に關する事項ならが故に協定正文には現はれてゐないが、去月九日の荒木陸相の閣議報告に依れば、支那軍隊より五千名、公安隊より五千名、計一萬人を以て警察隊を組織せしむることゝある

ところで、こゝで端なくも不駐兵區域に居殘れる李際春及び石友三等の配下に屬する敎總軍處置問題が起つた、他方不通となつてゐた北寧線も開通の運びとなつた爲、奉山線及び北寧線の連絡運轉に關しての交渉の要を見るに至つた 斯くて（一）敎總軍處置問題（二）奉山、北寧兩線連絡輸送問題、の二問題交渉の爲大連會商の出現を見ることゝなつた

大連會商の經過、敎總軍處理問題に關する大連會商は支那側代表雷壽榮、殷同及び本會商に參加すべく自ら大連に乘り込んで來た義勇軍側代表李際春氏との間に行はれ、岡村副長及び喜多大佐はオブザーバーとして本會商に出席、公明なる態度を以て居中調停の勞をとるところあつた

內務省社會局 人口食糧問題調査
機關設置計畫

〔東京十日發國通〕內務省社會局では非常時の對策樹立の爲人口、食糧問題の調査機關を整備するの必要ありとし、明年度豫算より官民合同の人口食糧問題調査機關を設定に方針決定した

天氣と氣溫

けふの天氣南西の風曇り驟雨模樣、十日の氣溫、最高三十五度四、最低二十三度一

監獄從業員 講習會
結果注目さる

既報の如く全國監獄從事員の素質向上を計る目的で看守長及看守中より優秀な者を選抜して七月一日より獄政訓練の講習を始めて居るが之が講習科目中には身心鍛錬の意味を以て柔道を正科に加へ每週四回宛敎習して居る、之は文書科長山田弘之二段の首唱に依るもので滿洲國としては斯かる試みは、最初の試みで其の結果は相當注目されて居る、而して之が講師としては滿洲柔道軍中堅の闘將として盛名を謳はれた庶務長伊木貞雄四段が主として之に當り助敎として昨年度の上海同文書院の大將たりし文書科員佐藤三段之を輔け更に總指導者として文書科長山田弘之二段が當つて居る、講習生は何れも元氣で熱心に敎習を受けて居る故効果は相當あるものと期待されて居る

シカゴ世界博 日本デー盛會
祝賀午餐會の席上 出淵大使日米親善を力說

〔シカゴ八日發國通〕當地に開會中の世界大博覽會は八日日本デーを舉行し、出淵駐米大使他多數の日本官民が列席して盛會を極めたが、祝賀午餐會の席上出淵大使は日米親善を力說し「日本の過去八十年間の進歩の途を開いて呉れたのは正しく米國民諸君だ」と述べ、更に日本は何等國際協調政策を放棄せんとするものでない、日本の國際强調政策は聯盟脫退によつて些かも變化を受けるものでないと述べた

四平街から
小野田セメント 工場設置か

〔四平街發〕小野田セメント會社周水子支社長吉真一氏は一名の調査員と共に去る二日滿鐵沿線泉頭驛下車同三日極秘裡に同地に分工場設置計畫に基く基本的調査を行ひ初三四日南下したが、仄聞する所に同地の原石鑛區は頗る豐富であれば本月十日本社所在地山口縣小野田に於ける定期株主總會並に重役會議に具体案を提出することゝなつて居り可決次第年內直ちに着手するものと認められて居る

滿洲博物同好會
北滿と山海關方面研究に

〔四平街發〕四平街小學校に在る滿洲博物同好會では本年度の調査旅行は熱河、吉林方面であつたが處女地たる北滿方面の收穫は想像以上のものあるべきをもつて左記の如き日程豫定で決行すると

七月十七日八、四〇新京發 一四、三九哈爾濱着

七月十八日七、五〇哈爾濱發 一六、四〇海倫着

七月十九日八、二〇海倫發 一七、一五克山着

七月二十日一二、五〇克山發 一七、五〇龍江着

七月廿一日一一、三〇龍江發

七月二十二日二、五一鄭家屯着 一四、三五同地發 一七、〇〇四平街歸着

山海關方面は左記日程である

七月二十六日午、〇〇奉天發 一七、四〇山海關着

七月二十七日一三、一五山海關發 一八、四〇錦縣着

七月二十八日一一、〇九錦縣發 一六、二八新民着 一八、二九同地發 二〇、四五奉天着

自轉車泥棒捕はる

〔四平街發〕去る四日午前十一時半頃市內密行中の四平街刑事隊は一名の挙動不審の滿人を認め本署に連行嚴重なる取調べを行つた處此奴は山東省生れ常時梨樹縣城に住む無職趙克勤（二〇）と云ふ自轉車專門泥棒で田中洋行、昌圖公司、桑原商店等の自轉車を失敬、悉く梨樹縣城內にて賣却したと自白した、被害自轉車は七日秋山刑事が一行該地に臨み回收トラックに載して歸四各被害者に假下渡され犯人は一件書類と共に梨樹縣長に送致された

安東だより
滿人夜店 頗る好成績

〔安東發〕安東附屬地內商務會主催の下川端町滿人夜店は六月下旬より開始してゐるが其成績頗る良く活況を呈し目下のところ加盟店百三十餘軒を算してゐる、これが賣上高も日を追つて增大しつゝあるが開店初の一日賣上（加盟店全体）百七十五圓に比し昨今は五百餘圓を算してゐる、尙七月六日までの總賣上額は十二日間で實に五千餘圓で素晴らしい成績を上げてゐる

憲兵隊長異動

〔安東發〕安東憲兵隊長梅木吉郎曹長は去月二十七日附を以て特務曹長に昇進大連憲兵分隊附を命ぜられ近く赴任することとなつた、同班長の後任としては奉天憲兵隊の未岡高治曹長が八日午後零時三十分着列車で來任した

日本精神をして 世界を指導せしめよ（上）
拓務大臣 永井柳太郎

今吾人が一世紀此の方の人文史を考察する時、人種を同じくするもの、人類の血液を同じくするものは、分裂から合同、對立から統一へと一つの大勢的な流れを辿つて今日に及び、思想も亦之にくみして、それが世界的風潮となつてゐるのである

嘗て獨逸が三十有餘ケ國の小國邦に分裂し、內、官僚以外に壓迫され、外、佛露の制肘を受けてゐた當時、エナ大學を中心とする獨逸各大學の猛烈な同邦合同運動が起り終に一大獨逸聯邦建設の礎石を造り上げた、內には政治的組織の確立を見、外には佛露に打ち勝つて所謂獨逸帝國興隆の基礎を築へたことは近在史、雄辯に物語つてゐる所である

ヴヰクトルエマヌエル十二世に登用拔擢された賢相カヴールは、不斷の努力に依つて伊太利を建設統一し、伊國は自國主義發揮の爲民族を異にする獨、墺と三國同盟を結んだが、此の不自然な同盟の精神は終に歐洲大戰に依つて決裂ラテン民族の伊國は三國同盟から離脫して英佛等の聯合國側に興し、ゲルマン民族の獨、墺と訣別するに至つた、最近は又、ロシヤを中心とするスラヴ民族が漸次バルカン半島に集團蟠踞して、國種族の民族はバルカン半島のソウヰエット主義化を圖り、堅固な第三インターナショナルの支配下に世界全人類にソヴエート主義を呼び掛けて特殊共産人なる排他運動をなさんとする氣運が濃厚となつて來てゐるのである

如斯二三の例證に徵して見るも如何に人種、血統、文化系統を同じくするものが世界を幾つかの自派下の國情に化しつゝあるかが分るではないか、即ち此の風潮が正に現下の世界的大勢となつてゐるに拘らず國家的排他の劍を磨いて民を煽動し、或は滿洲支那問題を口にして、東西の國民、東西の民族中に我が台灣朝鮮の如き植民地人をして人種、血統文化の系統を同じくする亞細亞の地、亞細亞の民を四分五裂の不動態的傾向に誘導せんとする歐洲の某々國等は、確に世界の大勢に逆行する手段を敢て取つてゐるものと痛惜せざるを得ない

今や世界列國は經濟ブロックの確立に依つて自國內に自給自足の天地を造り、國民の生存、思想、延いては個人の日常生活に安泰を見出すことに汲々としてゐる、故に自國經濟ブロックの安全の爲には他國の經濟ブロックに壓迫を加へ、或は其の組織を破壞する如き積極的行動に出づる場合あることも免れない

即ち大英帝國は過ぐるオッタワ經濟會議に於て、英國民だけで自給自足し得る經濟ブロックの確立を叫び、競爭相手國に對しては出來得るだけ關稅政策を濫用し、終に印度に於ける日本商品の驅逐、濠洲に於ける日貨排斥、日印通商條約破棄、或はカナダ政府の要求に基き、同國へ輸出されるロシヤ商品に對して大なる輸入壓迫を加へてゐる

ソ聯邦は斯の廣大なる大富源の上にソヴエート主義を經さし、最新の經濟組織を綿さして自國の强大を計り、然も世界の有する凡ゆる科學的基礎に立脚して新興ロシヤの建設に余念がない、而も近來急激に增加した國內科學研究所の如き其の數實に一萬を突し、從業員數四萬人は統制ある組織內に生存し、高級從業員は世界各國から專門家技師を招聘して、外國人技師三千人を算するに至り、俸給年額三千萬圓の多額を特別支出してゐる、斯くして科學的基礎の上に、農、工、商から受ける自國民の自給自足策を樹立しつゝあるのである

米國は一九三〇年世界經濟の分業を提唱して、輸入品全部に對して中、南米を通じて一割の關稅を課し、米國獨自の立場から新經濟ブロックの本質發揮に力めてゐるが、過ぐるパニック襲來以後、自己に都合主義の世界經濟會議を招集して米國品の歐洲賣れ行きに關し絕大の方策を提唱使得せんとしてゐる現狀である

營業種目
東亞ペイント會社製品
セメント防水劑「ウオータイト」
膠着劑菱光グリユー
日進式メタルラス類
川崎工場製鐵網類
ヤマト・コントローラー
內外洋服地並附屬品卸
新京日本橋通廿五番地（電話三七三一番）
加藤洋行新京支店
本店 天津、支店 大連、奉天、大阪、東京

金融預金
親切確實な地場銀行へ
三笠町三丁目八番地
株式會社 新京銀行
電話 二〇三三番 二九四四番

時計
正確で優美で紳士向
正確で丈夫で學生向
な時計を各種で
時計修繕部新設
金泰洋行

斬新なる
羅紗地豐富入荷
御用命明日伺直ちに
本店 東京日本橋區室町二丁目一番地
滿洲支店 大連市山縣通一八二番地
資本金 一億圓（全額拂込濟）
三井物産株式會社 新京出張所
電話 所長席 二〇一二 三六〇 賣買 二四四 三八四 三八八 勘定出納 二七六三 二九八 保險 二四六 二二八 倉庫 三三五八 三〇六 社宅 三五八〇 三三三
取扱品目 穀物、穀粉、大豆其他豆類、大豆粕其他粕類、豆油其他油脂類、石炭、燐寸、紙、麻袋、保險、機械、砂糖、セメント、肥料、工業藥品、食料品、其他雜品、人絹織物、肥料、化學肥料、木材、金物、電氣其他機械類一般、牛乘

附屬地取引所でも 錢鈔取引愈よ復活
一ケ月先物と現物前後場立つ 來る十八日から

錢鈔取引は新京の發展と共に益々隆盛に向ひつゝあるが、現在新京城內の錢鈔取引所では舊政權時代より先物の取引は禁ぜられてゐる爲頗る不便を感じ且つ錢鈔取引の發展上種々支障を來す場合が多いので城內の取引員功成玉外二十余店は新京取引所を訪れ、先物取引を開始されたき旨を要請したので新京取引所では從來有名無實であつた錢鈔取引を本格的に復活十八日より行ふことに決定、取引員銓衡に着手したが、十日までの取引出願者は二十名に上り、十八日までには三十名を超へるものと見られてゐる。取引は一ケ月先と現物で、先物の受渡期日は十三日、二十八日の兩日、立會は從來通り午前と午後に分け、午前は八時半から十一時、午後一時半から三時までとし、身元保證金は一千圓、手數料は千圓に對し十圓である、取引される種類は鈔票對金票、國幣對鈔票、國幣對金票である

永原取引所專務後任 荒木所長兼任

本月末行はれる新京取引所定時總會に於ける永原專務の辭職は愈よ確定的のものとなつたが其後任は荒木新京地方事務所長が兼任する模樣である

第二回移民團 今朝來京

五日東京發壯途にのぼつた佳木斯方面に移住する拓務省第二回移民團四百九十八名は雄々しく北滿の天地に雄飛すべく溢るゝばかりの覇氣を滿面に漂へ、十一日午前八時五十分新京着臨時列車で來京したが驛頭には拓務省小河書記官を始め日滿官民多數の出迎へあり、一同は宿舍たる商業學校へ向つたが一行の日程は次の如くである

商業學校に於て兵器の配布を受け午後一時二十分一同整列新京神社に參拜武運長久を祈り、同四十分關東軍司令部を訪問、小磯參謀長の檢閱訓辭を受け、更に忠靈塔に參拜市內各所を見物する筈であるなほ一行の爲夜は活動寫眞等が開かれ、十二日午前八時四十分吉林軍顧問東宮大尉の案內でハルピンに向け出發の豫定である

長春丸南東角で 支那汽船圖南號と衝突す
圖南號は直に沈沒

【大連十日發國通】長春丸より大連汽船本社への無電に依れば長春丸は九日午後五時青島發大連に向ふ途中十日午前三時五十分南東角東十一哩沖にて支那招商局汽船圖南號と衝突、圖南號は直に沈沒、現在船客二十五名船長以下乘組員五十三名を救助したが濃霧のため救助意の如くならず小蒸汽すぐ差向け請ふ、同船長の談に依れば船客、乘組員尚若干ある筈だと、大汽本社から現場附近航行中の東嶺、滿洲兩船に對し人命救助のため現場へ急行を命じた、尚大連埠頭の小蒸汽船奉天丸も人命救助のため今朝九時出發した

簡閲點呼を忘れぬやうに
來る十八日から

新京の本年度簡閲點呼は來る七月十八日より四日間室町小學校に於て實施される、執行官は關東軍司令部附陸軍步兵大佐世良孝熊氏である

第一日 七月十八日(火) 參會者 第二分會所屬の在鄕下士官、兵約二〇〇名

第二日 七月十九日(水) 參會者 第一分會所屬の在鄕下士官、兵約二〇〇名

第三日 七月二十日(木) 參會者 第一分會及第三分會所屬の在鄕下士官、兵約二二〇名

第四日 七月二十一日(金) 參會者 第四分會所屬の一七名、第五分會所屬一〇〇名計一一七名

本年度該當者は既教育兵に在りては大正十一、十三、十五年度昭和三、五年度徵集のもの、未教育補充兵に在りては大正十五年、昭和四、七年度徵集のもので兵役法施行規則第六十五條に據り在留及在留地變更屆を履行しあれば其の在留地について關東軍から[illegible]令せられる、點呼令狀は地方官廳の手を經て交付されるのであるが本人不在の場合は同一世帶の家事擔當者、召集通報人、通報人と同一家族の家事擔當者の順序に交付せられ應召員に代つて令狀を受領した場合は直に確實迅速なる方法を以て點呼場及日時を本人に通報速かに令狀を交付せねばならぬ、新京署では先月下旬から令狀を交付し始めたところが住所の異動に伴ふ屆出が確實に履行されてゐないのと、召集通報人へ自己の住所を詳知せしめてゐないものが多いので兵事係は十任以下總がかりで此暑さにもめげず善後處置に大童である。昭和六年まで二百たらぬ人員であつたので點呼當日までに令狀受付不能者は一、二名あるかなしであつたが去年は事變のため取り止めとなり、本年は從來に數倍加した人員に加ふるに住所、生活等の安定性に乏しい輩が多數入り込み、在留地を本籍地同樣に取扱ふ趣旨を知らず內地における寄留先と誤認する向が尠くないので係員取扱ひの苦心も察せられる

三橋兵事主任談

簡閲點呼の目的は國家有事の際に處する在鄕軍人の用意如何を點檢査閲し所要の教導をなす爲めである爲之執行官は當日の參集狀態心身の健否軍事能力保持及軍事思想普及の程度、服役上に於ける義務履行の確否等を具に査閲點檢して有事に處する在鄕軍人の覺悟と準備とが如何であるかを觀察し且勅諭、勅語の御趣旨徹底に努め在鄕軍人の國家に對する責務を熟知せしめ其の本分を全うせしむる如く指導するのであるから此の機會に在鄕軍人分會の振否に注意して地方官憲並人士との意思の疏通を計り地方行政廳に於ける兵事々務の整理を援助し一般思想の歸趨を洞察して軍隊教育上の參考事項を補捉する等各種の利益を收むることに留意するので僅か半日ではあるが國家的有意義な行事であることがうかがはれる、參會の在鄕軍人は軍規軍律の下に置かるゝものであるから其の心意を緊張し嚴肅なる氣分を抱持して軍隊生活の感情を喚起、誘致するの著しくなければならぬ、秋上に非常時である現官も參會者も他では見られぬ緊張振を見せるであらう是に參列する地方官憲、人士又百度の炎天下に日東帝國の國民に非らざれば味ひ得ぬ眞劍味を、喫することであらう

江防艦隊 三砲艇
十二日ハルピン造船所で進水

滿洲國江防艦隊に配屬される「恩」「惠」「普民」の三砲艇は去る二月二十二日ハルピン正陽河川崎造船所出張所で起工、鋭意竣工を急いでゐたが、此程愈々竣工を見るに至つたので、來る十二日午前十時同造船所內で進水式を盛大に擧行することとなつた右三砲艇は排水量十五噸、速力十節、機關銃探照燈を有する最新式の石油發動機船である尚進水式當日は軍政部側より張總長、伊藤顧問、范監政課長、關東軍側からは岡村副長海軍部から小林司令官、佐々木副官、清水中佐の諸氏が參列の筈である

家裡概要（上）
鷲崎研太

滿洲に約百萬の幇員を有し將來滿洲國の政治運動民衆運動の大動脈を爲すべしと觀測されてゐる在裡の代表十餘名は先に溥執政に伺謁し後、皇道日本の各宗教團体其他視察のため日本に赴き各地を巡歷中であるが家裡とは如何なるものか鷲崎研太氏の解說を左に紹介する

家裡は安清家裡と稱し揚子江沿岸の中支一帶に於ける安濟幇即ち青幇と同系のものなり、達摩大師をその祖となし佛教の臨濟禪を其緯とし儒教道教を經となす、三教混淆兵要締を一丸となせるものなり然れば其本尊として天、地、君、親、師を尊崇し忠孝仁義禮智信の人倫五常を其宗旨となす、而して其幇員相互は師弟は父子の如く同參は手足骨肉の如く義氣千秋を標榜して外に向つては弱きを扶け強きを挫く任俠を以て主義綱領となす、即ち最も堅固にして國家中心の大家族主義なり、所謂家裡(一家人)の名の出づる所以なり

家裡の起原概略

家裡は達摩大師(其道を陽傳より廿八祖梁武帝時田巻入國)を祖とし明朝時代に於て周陸祖等により專ら臨濟禪を傳へ居たるを清初翁(德正)祖、錢(德正)祖、潘(德林)祖の三祖其衣鉢を享けるに及び儒道兩教を加味し今日の家裡を形作りたるもの如く當時清朝康熙帝は明を討つて天下統一の緒に就きたるも未だ必ずしも人心の清朝に歸服せざるを察し宗教の力に依つて其完きを得んと計り、即ち翁、錢、潘の三祖を召して囑するに人心安定の事を以てし、三祖は中潘德林の最も用ふべきものあるを見、是を本祖と定め杭州に家廟を修し民心安定に盡さしむ、爲に南方七省戰はずして歸服せりと云ふ康熙帝は大いに其功を嘉し揚子江、黃河、白河其他の水運搬糧の事を掌らしめ、龍牌及聖諭十六條を下賜し一種の特權を與へられたり、夫より同教は益々發達伸張を見、其教旨及幇員は支那全土に彌蔓するに至れり、漸く清朝の政治紊れるに及び彼等を遇すること亦昔日の如くならず殊に其幇員の職業たる水運搬糧の事も[illegible]せられたる、[illegible]道及汽船等の文明の利器に奪はるに及びたる爲彼等家裡即ち青幇は俄かに數十萬の失業者を出し青幇(家裡)苦難時代に逢着せり、然るに之等失業者は益々團結を固うし相互扶助に力を致し一方支那全土に流轉して此教義の流れ今日の勢力をなすに到りたるも又一方失業の結果生計に窮し不逞の徒の利用する處となり不逞に與せし輩もありたる爲青幇と云へば恰かも不逞團の如き誤解を抱かせるに至りたるものなり

滿洲に於ける家裡

滿洲に於ける家裡は其數明瞭ならざるも百萬乃至二百萬人に達す可し滿洲地方何れの處にも家裡を見ざるなきも殊に營口、安東、大連、哈爾賓等を中心とす、海水運に關連せる地方最も旺盛にして次いで奉天、新京、撫順、本溪湖、齊々哈爾等の主要都市又決して尠からざれ共概ね治安維持の正確なる都市より匪害多き邊陲の地方盛なるもの如し但し秩序ある土地にては比較的其家裡なる事を秘し居るもの多き關係もあるべし、而して滿洲に於ける家裡の系統は甚だ複雜なるも概ね清朝時代滿人京津にて加入し歸來後傳道せる比較的有識者階級を包含せるものと山東省より年々移住し來れる苦力等に依つて傳へられしもの及京津、江蘇上海方面より來住せる娼業者及俳優等より傳へられしもの等々の如し、然れ共其何れの系によるも家裡には自ら嚴格なる規律なるものの存するありて非常に秩序あるものなれば決して各流相反目をなすが如き事なし

殺人的酷熱來で 赤痢患者實に百名
腸チブスも早くも頭を擡ぐ

この數日來の猛暑と果然新京は病人の續出だ、お蔭で滿鐵新京醫院は眼の廻る忙しさである、十日同院の外來患者は內科一五四名、外科一三〇名、小兒科九八名、婦人科一三八名、耳鼻咽喉科一二六名、眼科一二九名、齒科六一名、皮膚科一一九名、レントゲン科二九名合計九百八十八名で本月入つての「殺到」振りだが、なほ恐るべきは傳染病の急進的激增でその中でも大多數は赤痢患者である、即ち同日現在によると赤痢患 九十九名、腸チブス三十三、猩紅熱八名、疫痢三名、ヂフテリア一名、合計百四十四名で實に平常の三倍以上にも達してゐる、中でも腸チブスが早くも頭をもたげて來たことは注目すべき相當死亡率も多いやうである、病院ではこれが應急處置として「傳染」擴張するや一等室に三名、二等室に二名と詰込んで間に合せるなど轉手古舞ひを演じてゐる

驛待合所に 時刻一覽表掲示

新京鐵道事務所では旅客サービスの萬全を期するべく汎ゆる方法を講究し着々實行に移りつゝあるがその一手段として待合所及改札口に各鐵道連絡列車一覽表を掲示旅客の便宜に供することとなつた

新京高女生 海水浴へ

新京高等女學校生徒三十二名は松本、板野兩教諭に引率されて十日午後零時四十分發列車で夏家河子海水浴場に向つた

愈よけふから 樂しい夏休み
嬉々として父母の許へ走る

鶴首待望の嬉しい夏休みもいよいよ今日からだ、新京商業學校、中學校、女學校では十日午前九時より終業式を行ひ各生徒等は惠まれた努力の成績を手に懐しい校舍と親しい友人に四十餘日間の別れを告げ三々五々として校門を後にお土產物を行李に託し久方振りに會ふ兩親、兄弟の面影を早くも瞼裏にえがき波打つ胸を押靜め停車場へと足を急がせ驛頭には此等男女學生等で暑中休暇氣分を濃厚に漂はしてゐた

解黨派の福本
佐野學の轉向に反對を上申

【東京十日發國通】轉向派相次ぐ折柄現在解黨派の巨頭として獨自の立場に在つた福本和夫の態度は注目されて居たが最近彼の消息によつて飽迄他被告の轉向に絶對反對なる事判明、福本は既に佐野、鍋山の轉向聲明直後たる去る六月十五日東京地方裁判所に反對上申書を提出して居たが更に小菅刑務所から六月二十六日附で上村辯護士に對し葉書を送り自分の轉向に對する絶對反對決意は上申書を御覽くだされば詳細御諒解くださることと信じますと述べ轉向者を背教者呼ばはりして居る、上村辯護士は十日福本を小菅刑務所に訪ひ彼の意志を確かめる筈である

新京會館のボーイ 厭世阿片自殺

市內入舟町四丁目三十一番地ダンスホール新京會館ボーイ江原道伊川郡板[illegible]面龍塘里生れ李德基(二四)は十日午後三時ごろ新京會館階段下ボーイ寢室で阿片を多量に服用し苦悶中を金ボーイが發見し直に國都醫院李醫師を招き應急手當を加へたが生命危篤である同人は昨年十月渡滿し滿洲國官吏に就職運動をしたが目的を達することができず厭世自殺を企たものである

產業建設のポスター募集
賞金千圓をかけて

東亞產業協會で滿洲國產業建設ポスターを一般から懸募することになつたが、右は滿洲國の鑛工業、農業、牧畜、林業、移民、交通、都市計畫の一乃至數項を包含表徵せるもので、應募品はケント紙大版半截でポスターの眞諦たること、締切は七月卅一日の豫定であるなほ審査は新京で展覽會を開催し觀覽者の一般投票を參酌して審査員において決定するよしで賞金は左の通り

一等五百圓一名▲二等三百圓一名▲三等百圓二名▲選外佳作五名

夜間球場開き
興味を以て期待さる

【東京十日發國通】十日の夜間球場開きで我國最初の夜間試合を行ふ早大野球部では其小手調べとして九日夜七時半から照明裝置の完成した戸塚グラウンドで初練習を行つた野球場の周圍に立てられた六本の照明燈の照す電光の明るさは白晝を欺くばかりで早大第一軍及新人軍二十名の選手が「ごうも勝手が違ふ」等と云ひながら初めの間は高いフライやライナーに惱まされて居たが眼が馴れるに從つてファインプレイを演ずる等の鮮かさを見せ約一時間に亘つて練習を行つた結果は極めて良好であつたから今後の試合は極めて興味が深いものと觀られる

早大々勝す
對全滿陸上競技

【大連九日發國通】早大對全滿對抗陸上競技は九日午後二時二十分より大連運動場に於て擧行、早大最初より壓倒的優勢で全滿軍を壓迫し結局一五七・五對九八、五を以て早大大勝した、戰跡左の如し

△百米 一、中島(早)(一〇秒八) 二、高野 三、西田 四、中村 五、蒲田 六、柴田 (早十五、滿六)

△走高跳 一、木村(早)(一米九〇) 二、矢田 三、竹內 四、村上(早) 五、奧山 六、清水 (早十三・五、滿十七・五)

△五千米 一、金(早)(一六分二秒六) 二、永谷 三、志村 四、仲田(早) 五、八幡櫻 六、中島 (早十六、滿十一)

△高障碍 一、廣永(早)(一五秒五) 二、村上(早) 三、西田 四、二宮 (早十五、滿三)

△砲丸投 一、野口(早)(一三米〇三) 二、西村 三、高木 四、上條(早) 五、上倉 六、佐藤(早) (早十、滿十一)

△四百米 一、中島(早)(四九秒) 二、超(早) 三、久保田 四、井上 五、蒲田 六、山本 (早十五、滿六)

△棒高跳 一、西田(早)(三米八〇) 二、喜多(早) 三、野秋(早) 四、伊藤 五、久恒 (早十一、滿[illegible])

△槍投 一、山島(四十四米五九) 二、小林(早) 三、岡田 四、西澤(早) 五、佐藤(早) 六、高木 (早十、滿十一)

△千五百米 一、中村(早)(四分一四秒六) 二、淺倉(早) 三、渡邊 四、大藪 五、永谷 六、仲田(早) (早十二、滿九)

△走幅飛 一、濱川(早)(七米二六) 二、柴田(早) 三、最上 四、西田(早) 五、級田 (早十二、滿九)

△四百米リレー 一、早大(四三秒) 高野、濱川、西田、中島 二、中村、德田、二宮、上倉 (早六、滿二)

軟式庭球
九日の對四平街 新京軍優勝 不戰四組を殘し

全四平街軟式庭球對全新京軍との試合は豫定の如く九日(日曜)午前十一時半より滿鐵社宅コートに於て塚本體育主事顧問の開會の辭あり試合は開始されたが、全四平街軍は全滿庭球チーム中でも強チームの一として知られてゐるだけに我軍としても少々苦戰を豫期し兩軍共に秘術を盡して戰つたが、結果全新京軍は不戰四組を殘し悠々と優勝した、閉會正に午後 時、最後に兩軍の萬歲を三唱し散會した、當日の戰跡は次の通りである(〇印は勝を示す)

▲全新京 ▲全四平街

×(上野 一松) 三―四 (柏 [illegible])〇

〇(唐澤 山田) 四―二 ([illegible])×

×(大串 中村) 三―四 (矢野 柳)〇

×(川田 竹內) 二―[illegible] (吳 [illegible])〇

〇(加藤 平島) 四―三 (久[illegible])×

〇(佐藤 林) 四―一 (山中 [illegible])×

〇(落合 林) 四―一 (禿 服部)×

第一回戰に於て四平街三組新京四組を殘し第二回戰に入る

▲第二回戰

〇(唐澤 山田) 四―一 (柏木 良坂)×

〇(加藤 中島) 四―二 (矢野 小柳)×

〇(佐藤 林) 四―二 (吳 金)×

△(總評)雨のため試合を中途で遮ぎられたが午後二時頃からあつらへ向きの庭球日和になつて蝟集するファンの應援は殊更らに旺んである全新京は前後衛を通じて當日の當りはマズ成績良好、只岸川、緒方選手の出場をみざりしは遺憾であつた、過ぐる戰に一回戰だに土つかずの我新京軍の更らに健斗を祈つて擱筆しやう

寄附

吉長、吉敦鐵路局の秋山勇氏は今回奉天鐵路總局へ轉勤する事となり離京に際して十日西廣場小學校父兄會に金一封を寄附した

「待合」由良之助生る

市民待望の待合、由良之助が市內三笠町二丁目曙裏通に初めて生れた三階建の清純なる十餘室には凉を誘う新しい木香が漂ひ其の道の粹人連を待ちあぐんでゐる、新京唯一の待合だけに定めし盛觀を呈するであらうと將來を囑望されてゐる

吉凶禍福

△新京祝町二丁目一二矢野五郎氏、九日午前四時十分死去

開業御披露
このたびさゝやかな待合を開業致しました、春夏秋冬その折々にふさはしい設備を致して居りますどうぞ幾久しく御贔屓に
新京三笠町二丁目(曙裏通)
御待合 由良之助 近日電話開通

東式 桐タンス
月賦販賣も致します
三笠町二丁目(河久裏) 原田商店

耳鼻咽喉科專門
入院隨意
新京梅ケ枝町四丁目二番地(領事館前東三條橋角)
醫學博士 三井忠
電話二七〇三番

疊の御用は
國產品 花筵 上敷
鵜殿兄弟商會
新京祝町二丁目 電話二四八二番へ

より菓子を安心して買へる店

陣中美談

片岡軍曹の追憶

飛行○○隊長　林順二

がつちりした體軀、悠揚迫らざる態度、いつもニコニコして朗らかな性格、そして彼は一かどのスポーツマンで特に野球、庭球、柔道では中隊中彼の右に出る者はなかつた又一面デリケートな感情の持主で時々美しい詩を作つて見せて吳れた

×

彼の操縦振りを一言評すると堅實の二字に盡きる離陸の前の試運轉など人一倍長くて丁寧で出發線に出ても無造作にスタートはしない、よく滑走地區の狀態を見極めそしてもう一度飛行機を點檢してから始めてレバーを入れる。着陸でも自分の氣に入らぬと幾回でも根氣よくやり直したものだつた

×

空中勤務にはさても熱心で所澤卒業後直ぐ出征した爲正規の偵察操縦術教育を受ける暇が無かつた事を非常に心配して出動を命ぜられた前晩あたりは先輩操縦者にくどい程質問し研究して居るのを見受けた。腑に落ちぬ所があると中隊長の所へ迄持つて來てトコトン迄研究すると云ふ熱心さであつた

×

昭和七年五月出征し頑丈で元氣一ぱいな彼は思ひ切り活動した少し時間を食ふ空中勤務にはよく片岡を引當てたものだ

七月中旬徐子鶴、盧二の兵匪數千は大擧して拉哈、訥河附近を襲ひ、拉哈警備の選矢中隊長は古武士の最期にも似たる壯烈無比な戰死を遂げられたのであるが、齊々哈爾方面との通信連絡は全く杜絕し狀況不明で一般に大きな不安に斷られてゐた

×

我中隊齊々哈爾部隊は日々惡天候を冒して訥河、拉哈附近の敵情を搜索し友軍との連絡に任じた、此の操縦に當つたのは片岡軍曹である、此の季節は丁度雨季の最中で連日小雨が降りしぶり、暗雲低く垂れ籠めてゐたが片岡軍曹は西岡中尉と共に晴れ間を利用し、或は雲を衝いて勇敢に行動し數日に亘り訥河、拉哈附近一帶の敵情を明にし、友軍相互の連絡に勉め以て其行動を容易ならしめた。此努力は非常なもので片岡軍曹の樣な强い責任觀念の旺盛な者にしてよく成し遂げ得たのである

×

七月下旬より八月中旬に亘る海倫東方地區に於ける馬占山軍殲滅戰、この時機は雨季の爲哈爾賓飛行場は泥濘化し使用し得ない日が多く、我中隊齊々哈爾部隊は連日遠く數時間を要し遠征して討伐隊の戰鬪に協力した片岡軍曹も勿論日々出動して大々的に活動をしたのである

×

某日、此の日は郭家店附近で破れた馬軍主力が南方に逃走し騎兵○○及田中○○が之を急追した日で齊々哈爾部隊は二機編隊を以て出動し此戰鬪に協力した。片岡軍曹は西岡中尉と共に二番機として出動したが途中漸次雲が低くなり、地上二百米、百五十米、そして處々に降雨があり、目的地迄到着が疑はれた位であつた。さうさう編隊は降雨に遇つて互に見失ひ單獨行動を取るに至つた。片岡機は猛雨を衝いて果敢に前進し漸くにして目的地に到着したが戰場附近一帶は天候險惡、到る處雨雲が垂れ下り、加之敵は地上で射擊の好機を待ち構へて居る、危險此上もなかつたが勇敢にして責任觀念旺盛な兩人は離航を續け戰場隈なく飛び廻り遂に敵の主力を發見し之を兩部隊に通報し、又逃走中の敵に猛烈な攻擊を加へ大なる損害を與へ再び離航して齊々哈爾に歸還した此行動は眞に生命を賭した決死的行動で其成果も偉大なものであつた

×

九月下旬廣瀨部隊は北境警備隊をして勃利附近李杜軍を討伐せしめた。中隊は向野部隊を佳木斯に派遣してこの戰鬪に協力した

×

片岡軍曹も同部隊に屬し空中勤務者が少い爲每日出動して白熱的な活動をした、特に九月三十日北境警備隊が倭肯河を渡河し東崗子附近の敵を攻擊するに當り片岡軍曹は足立中尉と共にこの戰鬪に協力すべく出發した、然るに戰場近くなるに從ひ降雨となり色々と苦心したが戰場に進入する事が出來ないので遂に遠く三姓方面から迂回して戰場に入り雨雲を衝いて低空飛行を敢行し苦心慘澹遂に有利な情報を得之を警備隊に通報して其戰鬪を有利ならしめた。此行動も實に絕大な努力で堅實にして剛膽な彼の半面が窺はれるのである

×

彼のこの樣な決死的活動の場面は枚擧に遑ない程で余は彼の功績に最大級の讚辭を呈するに憚らざるものである。征戰七ケ月既に戰場の地形、氣象、敵の戰法にも慣熟し操縦の技倆は漸く圓熟の域に達してこれからと云ふ時期に行衞不明となつた。余は斯の如き有能な部下、空中戰士を失ふ事は實に自已の腕をもがれ目を繰り拔かれるより遙に悲痛の念に堪へず「神よ靈あらば彼を安全に守護し我に還し給へ」と祈念して止まない次第である

吳服
中央通り
やまき吳服店へ
電話三八〇五番

圍碁新手合 (四局の六)

三段　石塚行誠
七子　田中定吉

聊か貪り過ぎ　左邊の數子危險なり

(五十七)　黑頭巾評

白『四十五』と尖んで、左邊の手薄な方面へ備へた積りであつたが、同じ尖むにしても(へ)と尖んで置く方が未だ良かつた。

そうして置けば、黑が(ろ)と飛んでも、盤る譯には行かぬ。白(は)黑(ろ)白(ほ)となるからである。

だが、白が『四十五』と尖んでゐたのでは、黑には盤りがある。

陷ち、黑(ろ)白(い)黑(に)白(へ)黑(ほ)白(と)黑(ち)白(り)黑(ぬ)白(る)黑(を)となつて、白は、黑の盤りを防ぐ譯には行かぬ。

そうすると、黑『四十六』は何にも急いで、そう飛ばなくとも良かつた。

『五十』或は『五十二』のあたりから白を威壓し行く方が賢明な策であつた。

白『四十七』は聊か貪り過ぎだつた。左邊の數子が危險である。

『四十八』と押すか、或は『四十九』とでも飛んで自分の方が防いでゐなければ、何をされるか知れぬ所であつた。

肩を衝く

黑は果然『四十八』と押して來た。

だが、こゝはも一歩進んで『五十』と白『三十二』の肩を衝いて行きたい處であつた。

そうなると白は隨分困るのである。

白『四十九』へ飛ぶと、黑(よ)白『五十二』黑(か)白(よ)黑(わ)白(た)の時に、黑は(れ)と覗き白(そ)黑(つ)といふ風に狩り立てられでもすると、堪まらない所である。

そこで、白は『四十九』と飛んだ。

少しでも先へ落ち延びようといふ算段である。

それを、白(を)なぞと伸びるのは步調が鈍い。間誤々々すると摑まつてしまふのである。

一直線

黑は尚も、『五十』と衝き伸びて行つた。

これも良い手であるが、(へ)(ね)と肩へ行く方が、より良かつたかも知れぬ。

それに對して、白は『五十一』と、一間飛んだが、これは考へ物である。

(な)と輕く斜走してゐる方が、能く捌ける姿であつた。

黑は及『五十二』と、ヒタ押しに攻め立てる。

白も亦、『五十三』と飛んだ。

黑は『五十四』と約へる。

これで、黑は『三十二』から一直線に並んで仕舞つた。

大變な威力である。

素直に粘ぐ

だが、黑『五十四』は(ら)の方から約へるのが、もつと確かに白に應へたに相違ない。

それから、白は『五十五』と覗いたのであるが、これは餘計な手である。

黑が素直に、五十六と粘いで呉れたから良いやうなもの丶、そう粘がずに(む)とでも頂けられると白は參る所であつた。

そこで、白は『五十七』と斜走したのである。

手	位置
四十五	ヨノ十三
四十六	リノ十五
四十七	ヘノ十八
四十八	ヨノ十一
四十九	ヲノ十一
五十	カノ十
五十一	ヲノ十三
五十二	ヲノ十
五十三	ルノ十一
五十四	ルノ十
五十五	ヌノ十四
五十六	タノ十五
五十七	リノ十二

海の外から

□サイホン利用の煙管掃除　歐米のマドロス、パイプ愛用家が、從來ヤニ取り掃除に困るのに鑑み、或る好事家がサイホンを利用して熱湯を通しきれいに掃除することを考へ出したので、目下之を模倣するものが多くなつたさ

□口中洗ひ水に醋酸湯　アメリカの家庭では、主婦や女中が台所の仕舞ひに醋酸の微溫湯で手を洗ふことが大流行、石鹸よりも安價で、皮膚の衛生にもよいさ。

□蒸發しない便利なインキ壺　米國アリゾナ州ホエニクス市のAウエーコフ氏は摺鉢形のインキ壺を發案して大好評、その中に硝子球を置き、ペン軸挿入が自由で、而も球のため常に口が密閉され、インキが蒸發せず極めて便利なもの

□汽船の離れ座敷　近時洋船航路に就く一流定期汽船のサロン、應接間等が瀟洒な快味を享樂出來る樣天井を開けつ放し、涯し無き蒼穹を仰げる樣に改善されつゝあるが、昨今では太平洋沿岸を就航中の小型モーター汽船に至る迄此の新設備を採用するものが漸次殖え宛然汽船ホームの觀を呈して來た、そしてこの特設ルームがパビリヨン(離れ座敷)と稱するに至つた

□改良自轉車の獨逸行き　自動車に押されて目下特殊營業者のみの專用に鞍替へして居る自轉車もスピード時代に相應しく最近米國に於て大改善を加へられ飛行船用の車輪が附びることになつたが獨逸から此の新品に對して既に注文申込があつたと

投書欄

警察署長と地方事務所へお願ひ

一、自動車には公私共タイヤー少兩側に適當の泥除けを裝備せられたきこと

市內工事賑盛のため道路の不良甚しく雨時泥や水が跳ねさばされて步行者は困りますから內地同樣必ず右設備をする樣規定で取締つて下さい

今自動車で飛廻はて居る人達も曾つて自分達がてくつて居た當時を思出して同情して貰ひ度

二、驛前廣場內にべんちを備付けること

昨今の蒸暑さに夜分涼みに驛前に納たる人達が多いのに適當のべんちがないので草中に寢そべる醜態を見受けますハルピンキタイスカヤ通りの例に見ても至極便利です驛待合所の延長と見て置いてもよろしい(KJ生)

告示

第一二號

外務省令第六號ヲ以テ本月一日ヨリ新京駐在帝國總領事館管轄區域並農安分館主任受持區域左ノ通リ改正セラレタリ

記

一、新京駐在帝國總領事館管轄區域

吉林省中、長春、九台、德惠、雙陽、伊通、農安、長嶺各縣及郭爾羅斯前旗

二、在新京帝國總領事館農安分館主任受持區域

新京駐在帝國總領事館管轄區域中農安及長嶺各縣 郭爾羅斯前旗

右告示ス

昭和八年七月八日

在新京 總領事　栗原正

野菜相場

新京市場小賣相場表　七月十一日「菜果之部」

種別	値段	種別	値段
白菜	[illegible]	蓮草大蓮物	[illegible]
サツマ芋	[illegible]	里芋	[illegible]
山芋	[illegible]	赤芋內地	[illegible]
フタゴ芋內地	[illegible]	牛蒡	[illegible]
蓮根	[illegible]	大根內地「大連」	[illegible]
丸大根	[illegible]	赤大根	[illegible]
玉葱	[illegible]	人參	[illegible]
生姜	[illegible]	ウド	[illegible]
ワサビ	[illegible]	內地葱	[illegible]
玉菜	[illegible]	カブラ大小	[illegible]
馬鈴薯	[illegible]	水菜同	[illegible]
ユリ子	[illegible]	ミツ葉大小	[illegible]
セリ內地	[illegible]	ワケギ內地	[illegible]
春菊大連	[illegible]	胡瓜內地	[illegible]
林檎	[illegible]	內地梨	[illegible]
大津梨	[illegible]	ミカン	[illegible]
ブルー	[illegible]	西瓜	[illegible]

鮮魚小賣相場

種別	値段	種別	値段
活鯛	七〇	カナガシラ	三〇
アナゴ	二三	小鯛	三〇
タチウオ	八	アワビ	八五
ニベ	八	メバル	八九
ハマグリ	六	ヒラス	一七
ムツ	一三	シジミ	[illegible]
サハラ	二六	リゼ	[illegible]
カマボコ	一八	スヽキ	一三〇
クチ	五	チクワ	一六
サバ	一三	タコ	一八
ヤズ	二〇	アジ	一二〇
イセエビ	七〇	小市	[illegible]
カレイ	一二	車エビ	五八
ウナギ	一二〇	ヒラメ	二一
ハモ	一二六		

けふの銀相場

種別	相場
鈔票對金票	一〇三八〇
現大洋對金票	九六三〇
國幣對金票	九五五五
國幣對鈔票	九三六五

滿洲國政府指定請負人
營業科目
木土建築　工事請負　設計製圖　施工監督　土地測量
新京室町二丁目九番地
和成公司
店主　吉村元七郎
電話四七九〇番
需要家に對する御便宜を計る爲め砂一坪拾參圓六十錢にて販賣仕候

キリンビール
キリンスタウト
代理店
海陸物産　和洋酒罐詰　煙草雜貨　卸問屋
新京日本橋通七二
㋫ 福田商店
電話㊀二九八〇番
本店 安東縣　支店 奉天、新義州

電話四八二八番開通
先ニ『新京唯一の御相談所』開設日尙淺キニ不拘每日繁忙ヲ極メ各位ノ此便法ニ供シ度電話設置シ益々御利用ヲ乞フ
土地家屋電話　賣買並ニ家屋　空室周旋紹介
國都建設土地拂下に御利用を!!
入船丁四丁目一番地
公認 鮮滿洋行
店主 井上勝信
電話四八二八番
支店 朝鮮雄基港

富士タクシーが
朝日タクシーと
改名致しました
倍舊の御引立を願ひます
御用の節は是非
電話三二九五番へ!
朝日自動車公司
新京富士町三丁目

日東紅茶
(市內各食料雜貨店に有り)
ダージリンの精　アッサムの粋　兼備
眞に世界に誇る純國產
風味と芳香
三井茶園製

五秒デ出來ル
アイスクリーム製造機
ボントン
ビール。サイダー等如何ナル飲料水ニテモ五秒デ凍ル
新京發賣所　金泰洋行
北滿總代理店
新京祝町二　泰和洋行

白米ビール
石炭
松茂洋行
電話二〇四二番 二五三七番 二五六二番

新京
石川千代次釀
電話三七五三 四八七〇番

機械工具　煖房材料　水道用品　衛生陶器　油脂塗料
新京日本橋通六〇
東華洋行
電話三二五七番

森永ミルクチヨコレート

森永ベルトライン
室町　吉野屋
電23

變幻黑船往來

上映及上演

（作）寺島柾史　（畫）布施長春

第百二回

桃色の船室（三）

もう一歩で戀しい女に逢ふことができるのだ。

——邪魔の入らぬうちに、少しもはやく……。

四十男の格之進は、扉のハンドルに手をかけたが、なぜか面映い氣がした。それをまぎらすため、暗い行路でそつと赤い舌を出してみた。

その香に絡じたのは、またしてもあくどい燒肉の香り、ペンキのにほひ……。そして女の髮い毛、喉、唇、鼻、汗ばんだ肌……。

彼は、烈しい衝動をうけて、盲目的にいきなり扉をあけた。

と、一瞬にして眼にすくひ込まれたのは、ただ、室内の紅紫とりどりな色彩だつた。ライラックの花のあまい誘惑だつた。

格之進は、扉をあけたものゝ、さすがにまともに顏をあげ得ずうつ向いたまゝ、その場に突立つてしまつた。

『？、？、？……』

室のあるじはカナリヤのやうな美しい聲で何かいつた。だんぶくろの水兵服を着てゐるので、たゞの雜兵とみたのは當然であらう。

格之進はそれに力を得て、そつと眼をあげていつた。

もゆるやうな紅い絨氈が、先づ心を躍らした。それから……。

朱塗のテーブルの脚のラシャ張りの華麗な椅子、室のあるじの長々と裾を曳いた牡丹の花のやうな絹地の寢卷、圓みのある膝のあたり、細そりした腕付、ふつくらした胸元、白い膝足、紅い唇、格好のいゝ鼻……。

そして、最後に彼の眼が、室のあるじの明るい瞳に抑觸れたとき恐ろしいものを見たやうに、おもはずはつとして眼を伏せた。

暫時の沈默があつた。

もちろん、室のあるじも、無論に驚いたであらう。荒い吐息がもれてゐる。

『は、はやく扉をしめて……』

觀念したものか、やがて室のあるじはいつた。その聲はまさしく山村紫園、あの戀しいお愛にちがひなかつた。

格之進は、いはるゝまゝに扉をしめて、も一度顏をあげたが、やはり女をまともに見ることができない。

『第補さん』

自分をよぶ、女のまるみのある聲だ。うれしかつた。

『お愛！おれは……』

格之進はやつと女を正視してづかづかと近よつた。

紫園のお愛は、絹ずれの音をさして少し身をひいた。

『お愛、久し振りだつたな』

氣持が落着いてくると、もう、いつもの格之進だつた。彼は、じつと女を見入つた。女繪師紫園から、洋妾となつたいまの女の境涯は、その容貌、その雜貨物服までもすつかり變へてゐた。

濃艶……といつた、ある近づき難い氣品をもつてゐた。むかしの女、それがいまはすたれかけた牡丹の花のやうに濃艶で、多分の媚をたゝへて、自分を見つめてゐるのが、格之進にはうれしかつた。

蝦夷へ渡つてからの艱難辛苦が、やつとむくいられたやうな氣がした。

もう、このまゝこゝで死んでしまつても本望だとおもつた。

『お愛、おれはな、おまへをどんなに探してゐたかしれないのだ』

情熱的に身をふるはしながら、女の身邊へ一そう近づいていつた。

と、お愛はつと立ちあがつた。

そして、寢卷の裾を長々とひいてまる窓のそばへゆき、どういふつもりか、桃色のカーテンをひいた。

窓は、たちまち桃色にあまくはつてた。

夏

中元に

化粧函入

きつと喜ばれる進物

味の素

（登錄商標）

贈るに安心　貰つて重寶

種類

小瓶二個入	小瓶三個入	特小罐二個入	特小罐三個入	小罐二個入	小罐三個入	中罐二個入

AJI-NO-MOTO

宮內省御用達　味の素本舗　鈴木商店

7—B

民刑事訴訟事件　法律顧問及鑑定
貸地貸家の管理　諸契約書の作成
辯護士　黑田實法律事務所
新京ビルヂング二階十九號

新しき店で御滿足に出來ませんが宜敷！
御料理　美鳥
東三馬路五十四號

齒科一般　口腔外科
田中醫院
吉野町一丁目十四番地（電話三三四五番）
京城齒科醫學士　田中勳
診療時間　自午前九時至午後六時（日曜日）祭午後休診

疊ト襖
疊襖製造　リノリユーム製造　ブラウインド部
公益商會出張所
吉野町一丁目十番地　電話四七三九番